基本目標Ⅰ：脱炭素化

基本目標：脱炭素化【成果】（1/4）

■基本条件

指標項目
区内の温室効果ガス排出量（千t-CO_2）（千t-CO_2）

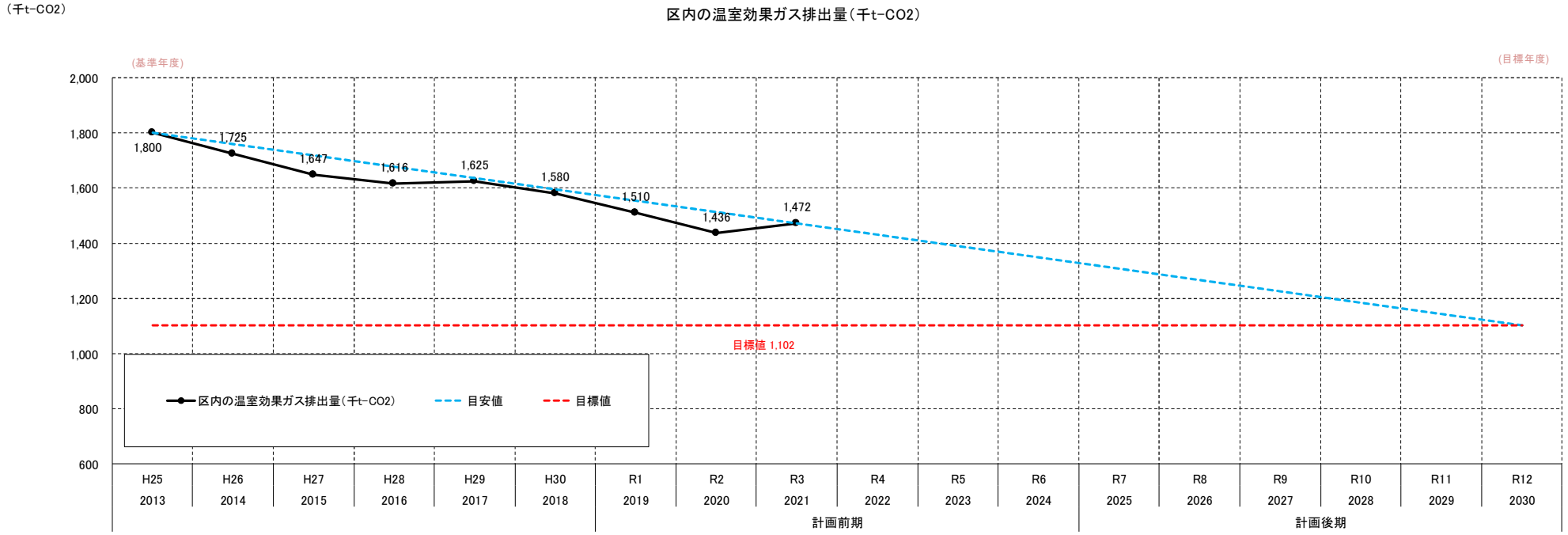
データが2年遅れで公表される

	基準	目標
年度	2013	2030
（千t-CO2）	1,800	1,102

所管課	環境政策課環境計画G
出典	特別区協議会データ

■区内の温室効果ガス排出量（千t-CO2）

年度	基準年度	実績年度																
							計画前期						計画後期					
	2013 H25	2014 H26	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
区内の温室効果ガス排出量（千t-CO2）	1,800	1,725	1,647	1,616	1,625	1,580	1,510	1,436	1,472									
目安値	1,800	1,759	1,718	1,677	1,636	1,595	1,554	1,513	1,472	1,431	1,390	1,348	1,307	1,266	1,225	1,184	1,143	1,102
実績と目安値の差	-	2.0%	4.1%	3.6%	0.7%	0.9%	2.8%	5.1%	0.0%									
目標値に対する進捗度	-	10.8%	22.0%	26.4%	25.1%	31.6%	41.6%	52.2%	47.0%									
評価	-	○	○	○	○	○	○	○	○									
評価点	-	3	3	3	3	3	3	3	3									



《評価・分析》

区内の温室効果ガス排出量については、令和 3 年度は微増したものの目標に対して概ね順調に推移していると言えます。

基本目標：脱炭素化【成果】（2/4）

■基本条件

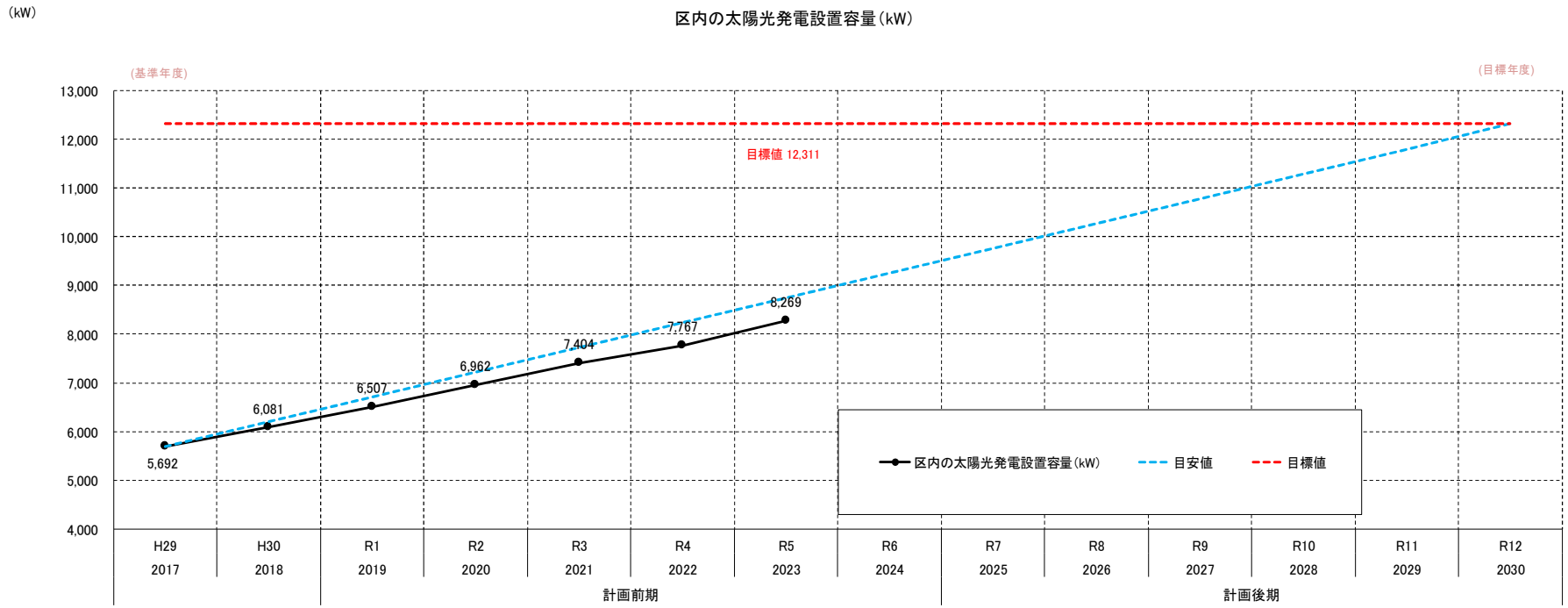
指標項目	
区内の太陽光発電設置容量(kW)	(kW)

	基準	目標
年度	2017	2030
(kW)	5,692	12,311

所管課	環境政策課環境計画G
出典	資源エネルギー庁「固定価格買取制度情報公開用ウェブサイト」

■区内の太陽光発電設置容量(kW)

年度	基準年度	実績年度												
			計画前期						計画後期					
	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
区内の太陽光発電設置容量(kW)	5,692	6,081	6,507	6,962	7,404	7,767	8,269							
目安値	5,692	6,201	6,710	7,219	7,729	8,238	8,747	9,256	9,765	10,274	10,784	11,293	11,802	12,311
実績と目安値の差	-	-1.9%	-3.0%	-3.6%	-4.2%	-5.7%	-5.5%							
目標値に対する進捗度	-	5.9%	12.3%	19.2%	25.9%	31.3%	38.9%							
評価	-	○	○	○	○	○	○							
評価点	-	3	3	3	3	3	3							



《評価・分析》

区内の太陽光発電設置容量については、目安値を下回るものの、概ね順調に増加しています。

基本目標：脱炭素化【成果】（3/4）

■基本条件

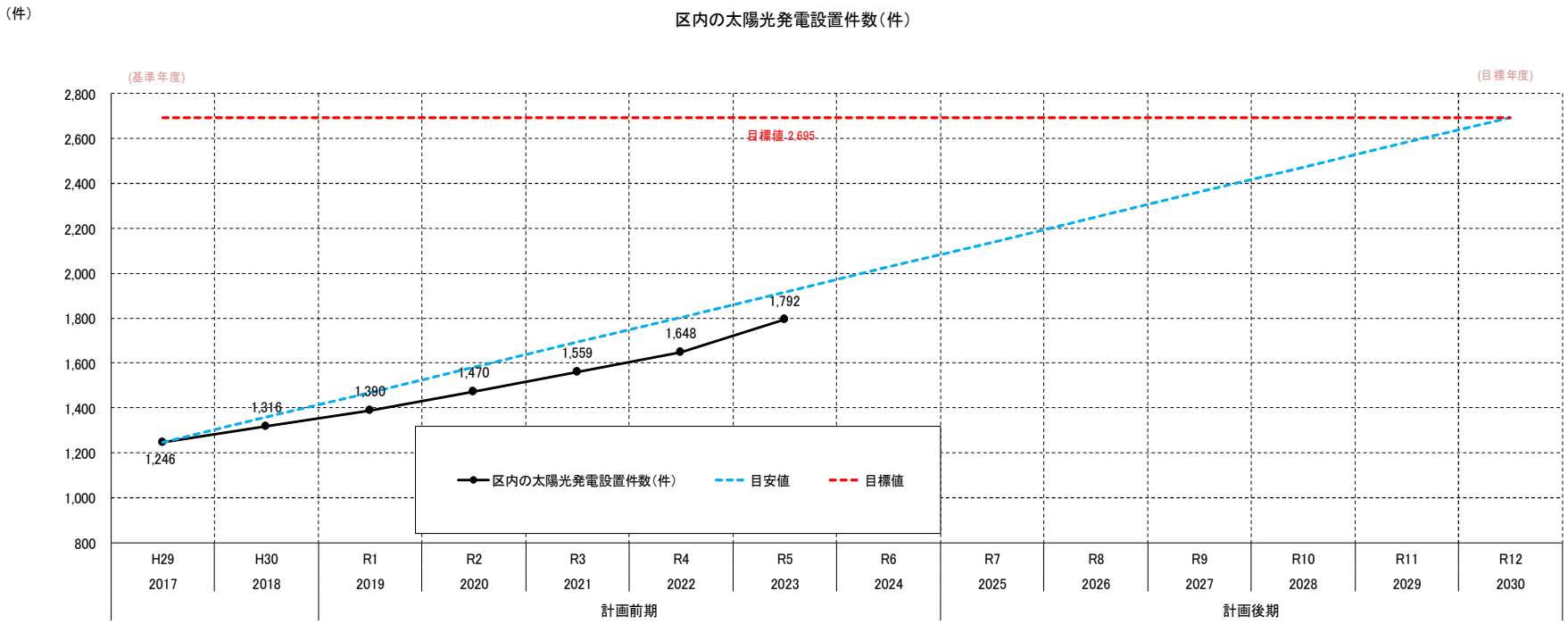
指標項目	
区内の太陽光発電設置件数（件）	（件）

	基準	目標
年度	2017	2030
（件）	1,246	2,695

所管課	環境政策課環境計画G
出典	資源エネルギー庁「固定価格買取制度情報公開用ウェブサイト」

■区内の太陽光発電設置件数（件）

年度	基準年度	実績年度												
			計画前期						計画後期					
	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
区内の太陽光発電設置件数（件）	1,246	1,316	1,390	1,470	1,559	1,648	1,792							
目安値	1,246	1,357	1,469	1,580	1,692	1,803	1,915	2,026	2,138	2,249	2,361	2,472	2,584	2,695
実績と目安値の差	-	-3.1%	-5.4%	-7.0%	-7.9%	-8.6%	-6.4%							
目標値に対する進捗度	-	4.8%	9.9%	15.5%	21.6%	27.7%	37.7%							
評価	-	○	○	○	○	○	○							
評価点	-	3	3	3	3	3	3							



《評価・分析》

区内の太陽光発電設置件数については、目安値を下回るものの、概ね順調に増加しています。

基本目標：脱炭素化【成果】（4/4）

■基本条件

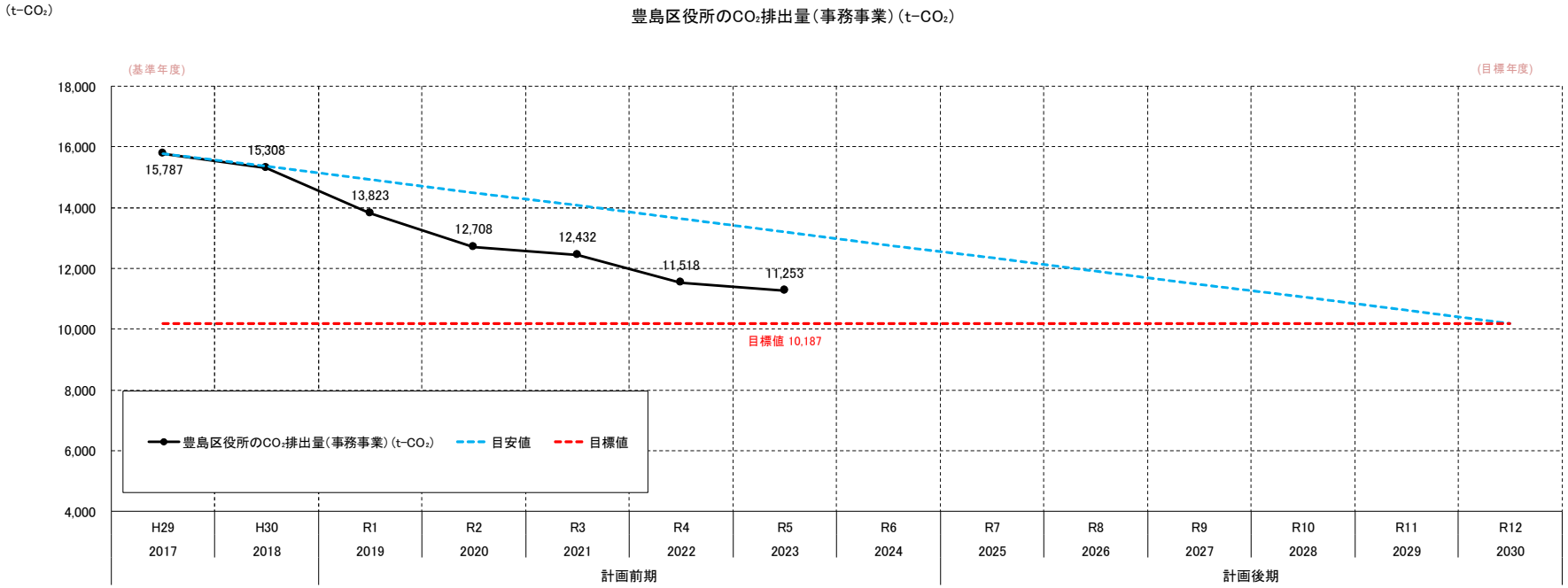
指標項目	
豊島区役所のCO_2排出量（事務事業）（t-CO_2）	（t-CO_2）

	基準	目標
年度	2017	2030
（t-CO_2）	15,787	10,187

所管課	環境政策課調整G
出典	

■豊島区役所のCO_2排出量（事務事業）（t-CO_2）

年度	基準年度	実績年度												
			計画前期						計画後期					
	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
豊島区役所のCO_2排出量（事務事業）（t-CO_2）	15,787	15,308	13,823	12,708	12,432	11,518	11,253							
目安値	15,787	15,356	14,925	14,495	14,064	13,633	13,202	12,772	12,341	11,910	11,479	11,049	10,618	10,187
実績と目安値の差	-	0.3%	7.4%	12.3%	11.6%	15.5%	14.8%							
目標値に対する進捗度	-	8.6%	35.1%	55.0%	59.9%	76.2%	81.0%							
評価	-	○	○	◎	◎	◎	◎							
評価点	-	3	3	5	5	5	5							



《評価・分析》

昼休み時の消灯など節電・省エネへの取り組みが定着してきたことや、省エネルギー設備の導入等により、令和 5 年度における豊島区役所の CO2 排出量は、11,253t-CO2 となり、基準年の平成 27 年度から 29.5%削減することができました。

施策の方向	主に関連する SDGs の目標
Ⅰ-1 再生可能エネルギー・新エネルギーの普及を拡大する	

基本目標：脱炭素化【取組】（1/12）

■基本条件

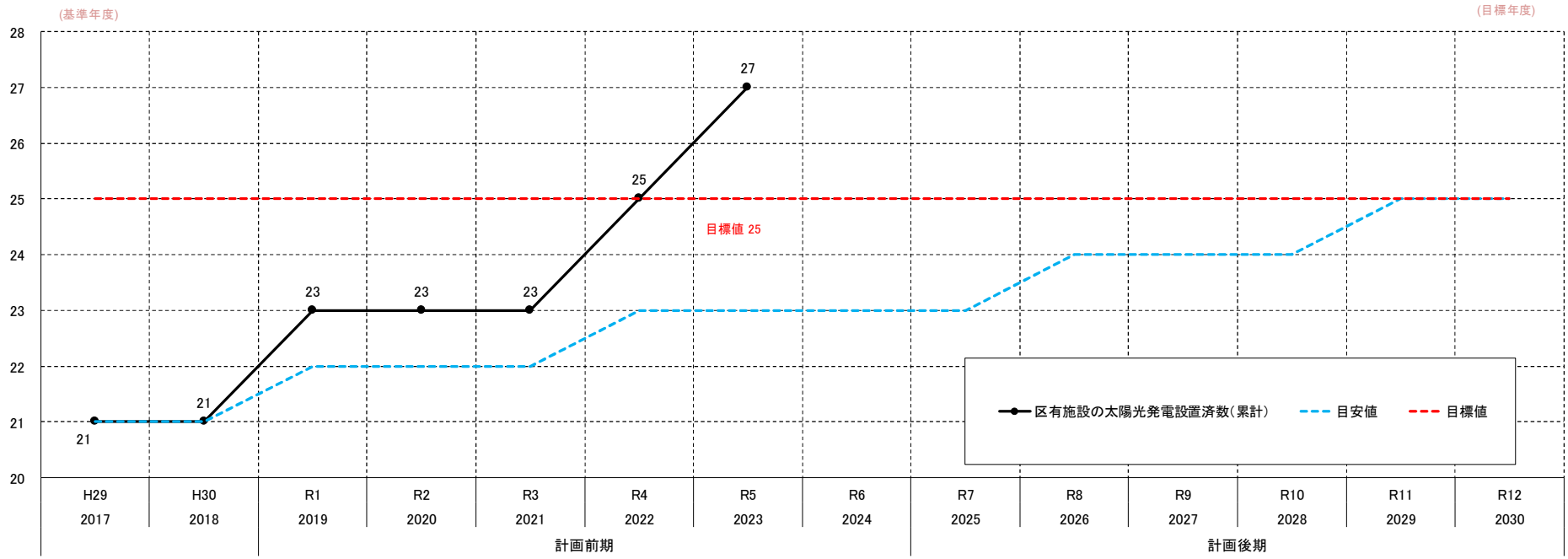
指標項目		基準	目標		
		年度	2017	2030	所管課	施設整備課、公園緑地課
＊区有施設の太陽光発電設置済数（累計）	（施設）	（施設）	21	25	出典	

■区有施設の太陽光発電設置済数（累計）

	基準年度	実績年度												
			計画前期						計画後期					
年度	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
区有施設の太陽光発電設置済数（累計）	21	21	23	23	23	25	27							
目安値	21	21	22	22	22	23	23	23	23	24	24	24	25	25
実績と目安値の差	-	0.0%	4.5%	4.5%	4.5%	8.7%	17.4%							
目標値に対する進捗度	-	0.0%	50.0%	50.0%	50.0%	100.0%	150.0%							
評価	-	○	○	○	○	○	◎							
評価点	-	3	3	3	3	3	5							

（施設）

区有施設の太陽光発電設置済数（累計）



《評価・分析》

令和 5 年度は、小学校施設内へパネルの設置を行いました。今後の課題は、修理及び改修・改築以外の施設への導入と考えています。

施策の方向	主に関連する SDGs の目標
Ⅰ-2 家庭における環境配慮行動を促進する	

基本目標：脱炭素化【取組】（2/12）

■基本条件

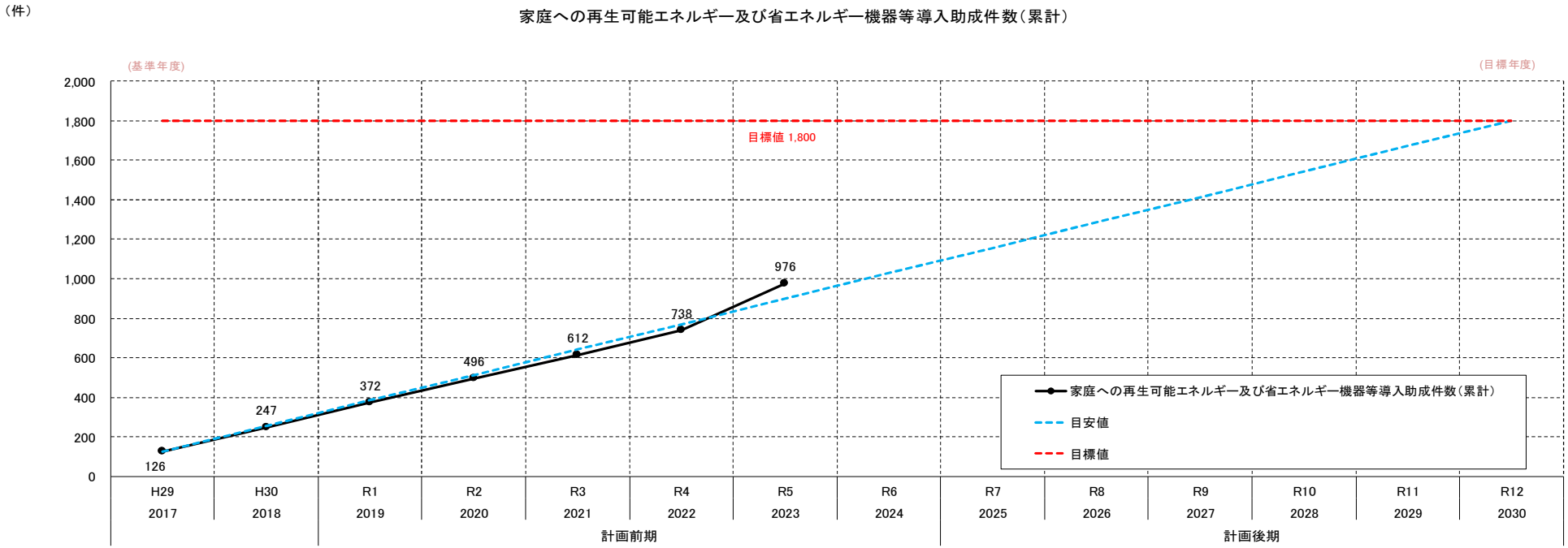
指標項目	
家庭への再生可能エネルギー及び省エネルギー機器等導入助成件数（累計）	（件）

	基準	目標
年度	2017	2030
（件）	126	1,800

所管課	環境政策課事業G
出典	

■家庭への再生可能エネルギー及び省エネルギー機器等導入助成件数（累計）

	基準年度	実績年度												
			計画前期						計画後期					
年度	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
家庭への再生可能エネルギー及び省エネルギー機器等導入助成件数（累計）	126	247	372	496	612	738	976							
目安値	126	255	384	512	641	770	899	1,027	1,156	1,285	1,414	1,542	1,671	1,800
実績と目安値の差	-	-3.0%	-3.0%	-3.2%	-4.5%	-4.1%	8.6%							
目標値に対する進捗度	-	7.2%	14.7%	22.1%	29.0%	36.6%	50.8%							
評価	-	○	○	○	○	○	○							
評価点	-	3	3	3	3	3	3							



《評価・分析》 太陽光発電システムの助成件数は 57 件でした。平成 25 年度をピークに、国の補助金制度の廃止や再生可能エネルギーの買取価格の低下・買取の停止が影響し件数は減少しましたが、令和 5 年度に新たに蓄電システムの助成を開始したところ（実績 71 件）、組み合わせて活用するとより効果があるとされている太陽光発電システムの助成件数が大幅に増えたと考えられます。太陽熱温水器の助成件数は、0 件でした。これは、ガスによって給湯と発電を行う家庭用燃料電池コージェネレーションシステム（エネファーム）に役割を取って代わられたと考えられます。

施策の方向	主に関連する SDGs の目標
Ⅰ-3 事業所における環境配慮行動を促進する	

基本目標：脱炭素化【取組】（3/12）

■基本条件

指標項目	
事業所への再生可能エネルギー及び省エネルギー機器等導入助成件数（累計）	（件）

	基準	目標
年度	2017	2030
（件）	16	160

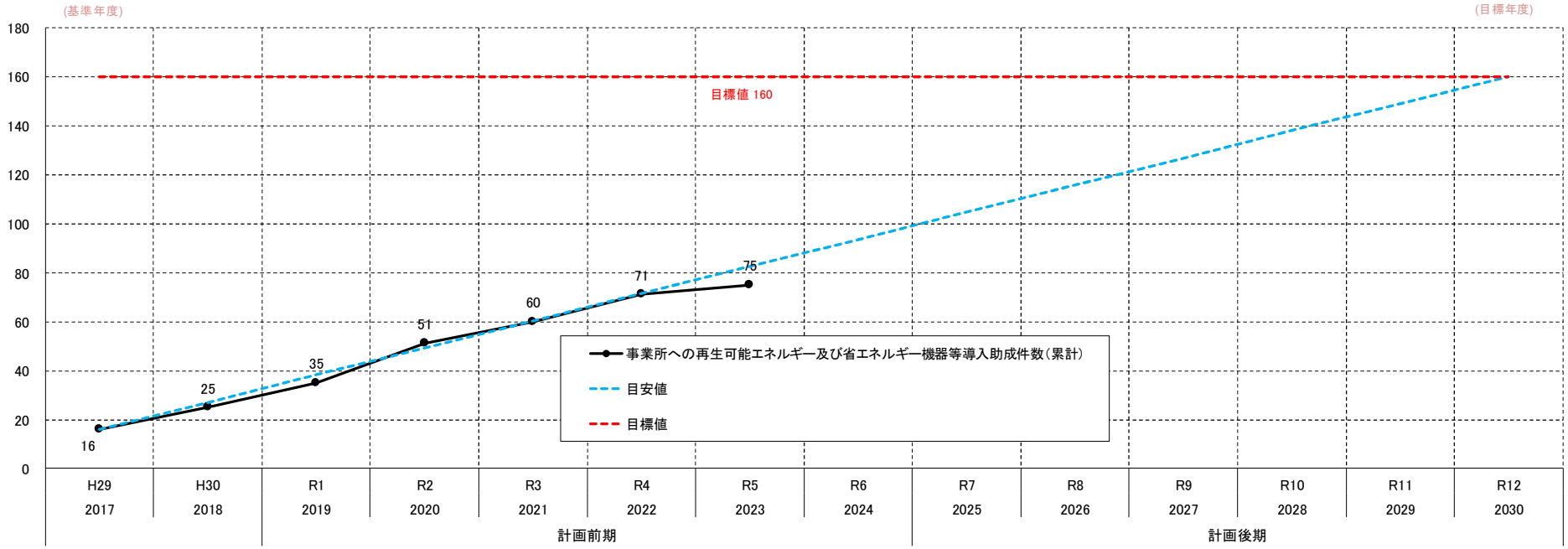
所管課	環境政策課事業G
出典	

■事業所への再生可能エネルギー及び省エネルギー機器等導入助成件数（累計）

	基準年度	実績年度												
			計画前期						計画後期					
年度	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
事業所への再生可能エネルギー及び省エネルギー機器等導入助成件数（累計）	16	25	35	51	60	71	75							
目安値	16	27	38	49	60	71	82	94	105	116	127	138	149	160
実績と目安値の差	-	-7.7%	-8.3%	3.6%	-0.5%	-0.5%	-9.0%							
目標値に対する進捗度	-	6.3%	13.2%	24.3%	30.6%	38.2%	41.0%							
評価	-	○	○	○	○	○	○							
評価点	-	3	3	3	3	3	3							

（件）

事業所への再生可能エネルギー及び省エネルギー機器等導入助成件数（累計）



《評価・分析》 事業者への省エネ対策はコスト削減にもつながるため、事業者にとって必要性は高いと思われます。しかし、中小規模事業者が省エネ機器の導入に投資することは容易ではなく、助成制度は大きな動機になっています。

施策の方向	主に関連する SDGs の目標
Ⅰ-4 区役所における環境配慮行動を促進する	

基本目標：脱炭素化【取組】（4/12）

■基本条件

指標項目	
エコアクション21対象事業所数（累計）	（施設）

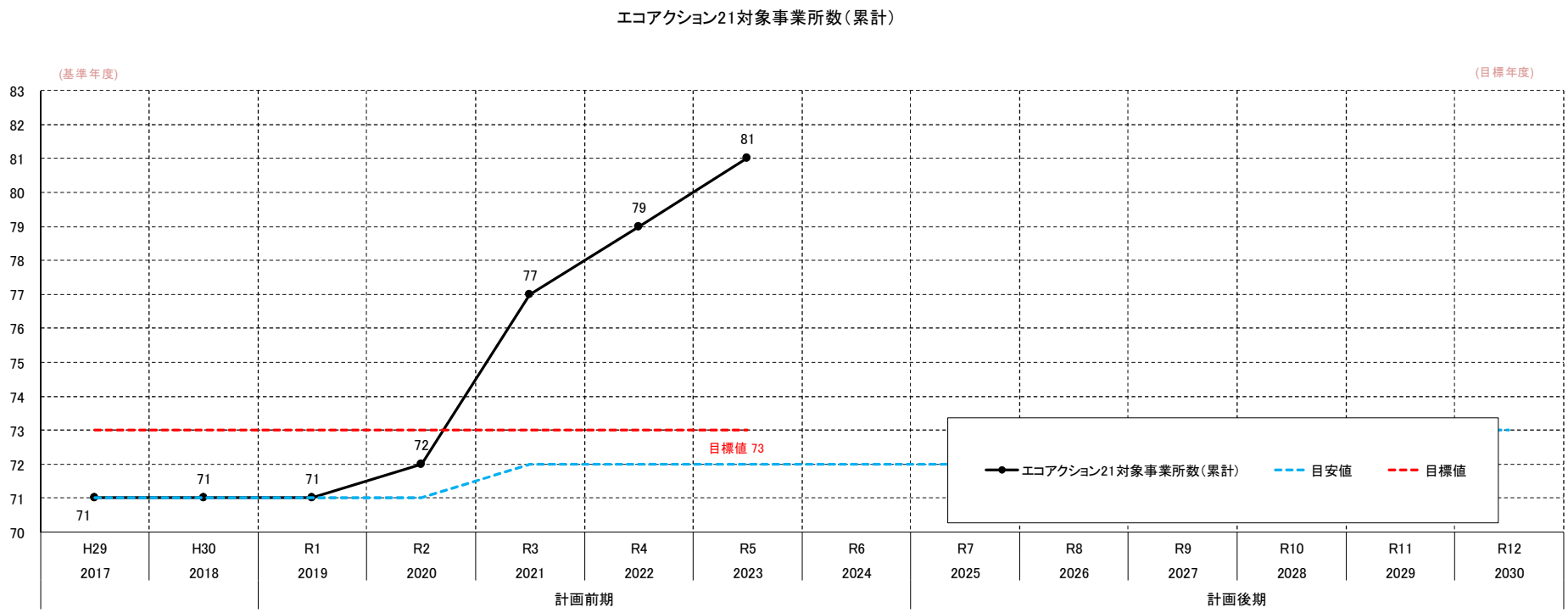
	基準	目標
年度	2017	2030
（施設）	71	73

所管課	環境政策課調整G
出典	

■エコアクション21対象事業所数（累計）

	基準年度	実績年度												
		計画前期							計画後期					
年度	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
エコアクション21対象事業所数（累計）	71	71	71	72	77	79	81							
目安値	71	71	71	71	72	72	72	72	72	72	73	73	73	73
実績と目安値の差	-	0.0%	0.0%	1.4%	6.9%	9.7%	12.5%							
目標値に対する進捗度	-	0.0%	0.0%	50.0%	300.0%	400.0%	500.0%							
評価	-	○	○	○	○	○	◎							
評価点	-	3	3	3	3	3	5							

（施設）



《評価・分析》

現在、区が保有する主要施設のうち、9 割以上の施設が認証を取得しています。

施策の方向	主に関連する SDGs の目標
Ⅰ-4 区役所における環境配慮行動を促進する	

基本目標：脱炭素化【取組】（5/12）

■基本条件

指標項目	
LED等高効率照明改修済施設数（累計）	（施設）

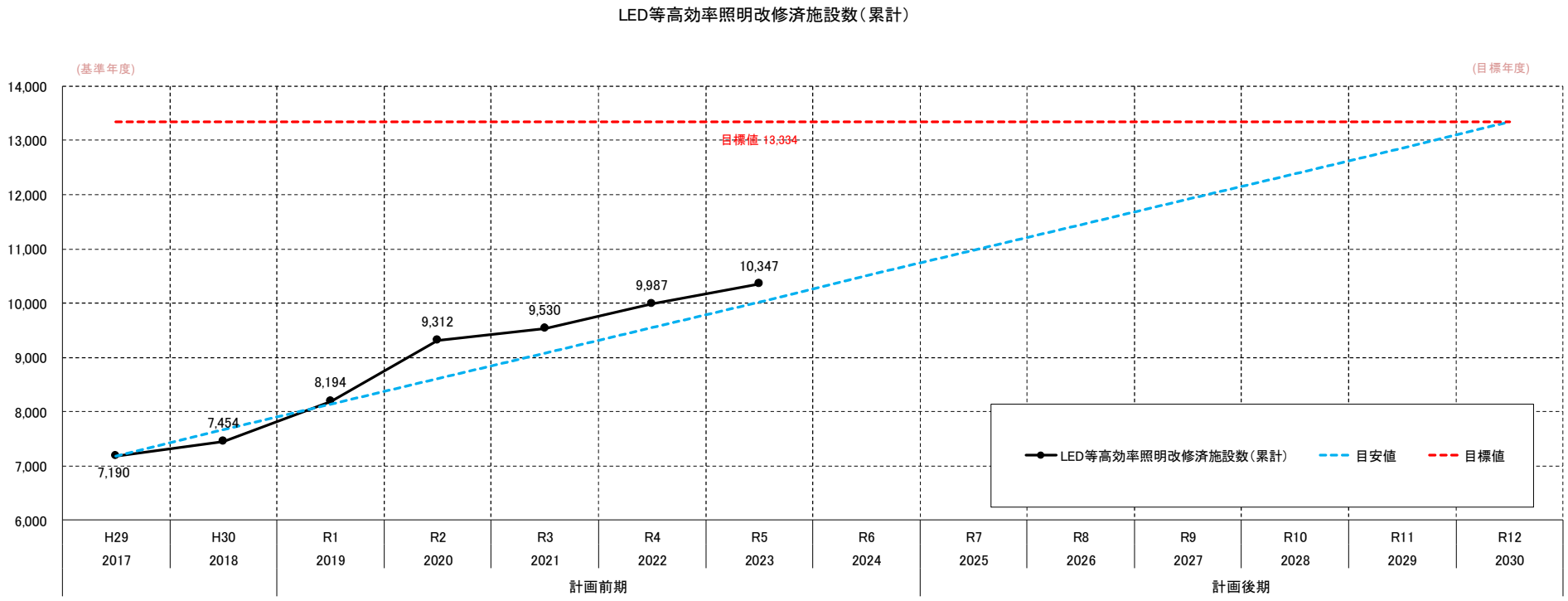
	基準	目標
年度	2017	2030
（施設）	7,190	13,334

所管課	公園緑地課
出典	

■LED等高効率照明改修済施設数（累計）

	基準年度	実績年度												
			計画前期						計画後期					
年度	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
LED等高効率照明改修済施設数（累計）	7,190	7,454	8,194	9,312	9,530	9,987	10,347							
目安値	7,190	7,663	8,135	8,608	9,080	9,553	10,026	10,498	10,971	11,444	11,916	12,389	12,861	13,334
実績と目安値の差	-	-2.7%	0.7%	8.2%	5.0%	4.5%	3.2%							
目標値に対する進捗度	-	4.3%	16.3%	34.5%	38.1%	45.5%	51.4%							
評価	-	○	○	○	○	○	○							
評価点	-	3	3	3	3	3	3							

（施設）



《評価・分析》

令和 5 年度時点での省エネ型街路灯の導入率は約 76%となりました。

施策の方向	主に関連する SDGs の目標
Ⅰ-5 低炭素なまちをつくる	

基本目標：脱炭素化【取組】（6/12）

■基本条件

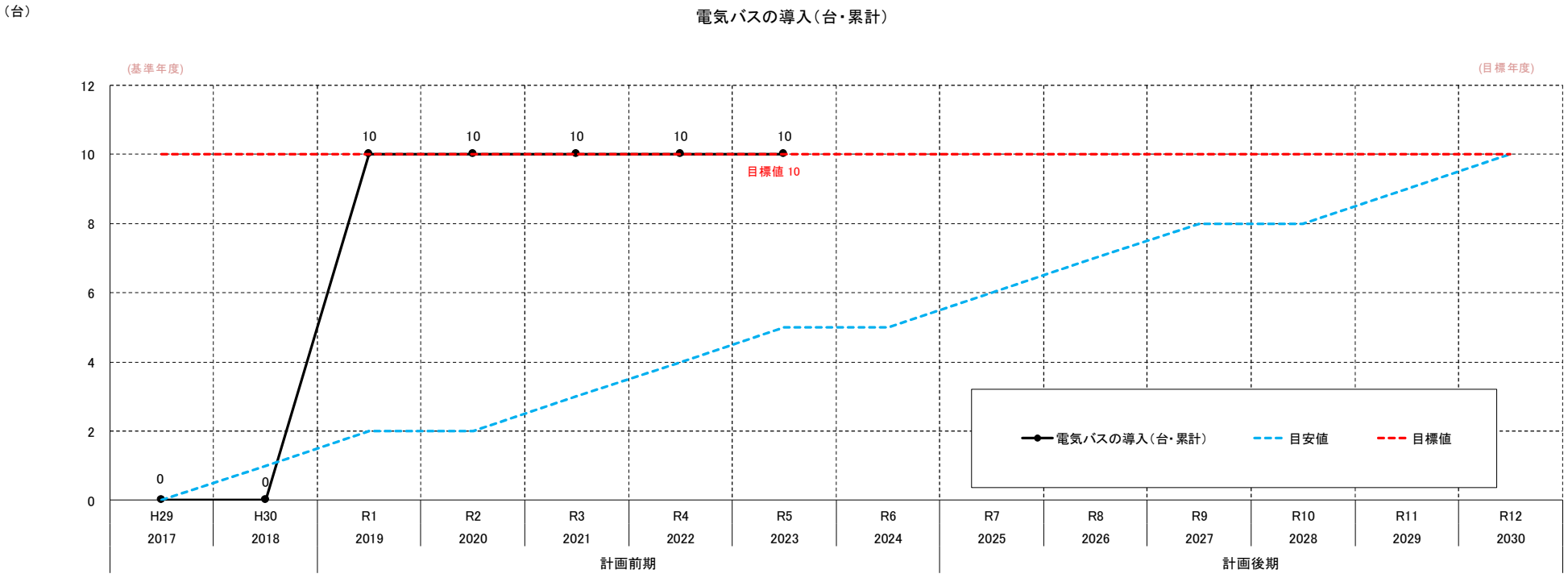
指標項目		
✻ 電気バスの導入（台・累計）	（台）	

	基準	目標
年度	2017	2030
（台）	0	10

所管課	都市計画課
出典	

■電気バスの導入（台・累計）

年度	基準年度 2017 H29	実績年度 2018 H30	計画前期 2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	計画後期 2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
電気バスの導入（台・累計）	0	0	10	10	10	10	10							
目安値	0	1	2	2	3	4	5	5	6	7	8	8	9	10
実績と目安値の差	-	-100.0%	400.0%	400.0%	233.3%	150.0%	100.0%							
目標値に対する進捗度	-	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%							
評価	-	△	◎	◎	◎	◎	◎							
評価点	-	1	5	5	5	5	5							



《評価・分析》

電気バスの導入により、通常のバスに比べて二酸化炭素排出量を約1／3に抑えることができ、環境にやさしいシステムを、より多くの区民や来街者に PR できました。

施策の方向	主に関連する SDGs の目標
Ⅰ-5 低炭素なまちをつくる	

基本目標：脱炭素化【取組】（7/12）

■基本条件

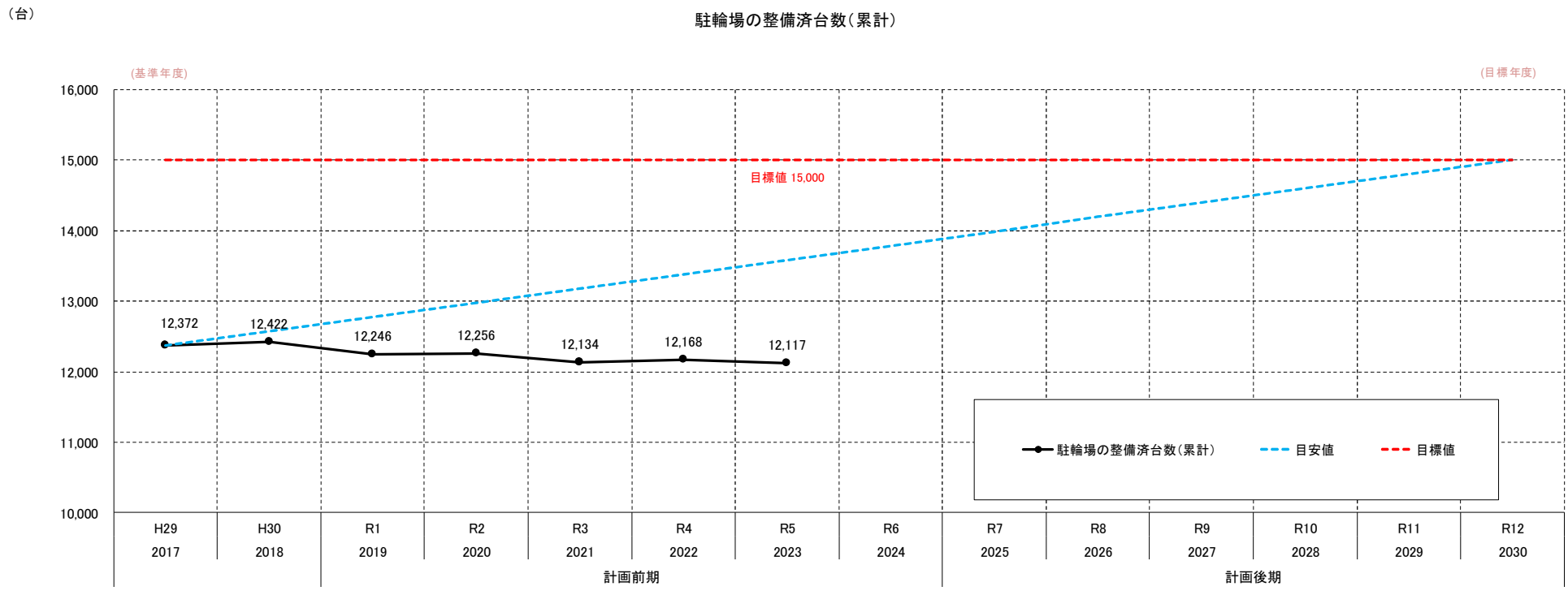
指標項目	
＊駐輪場の整備済台数（累計）	（台）

	基準	目標
年度	2017	2030
（台）	12,372	15,000

所管課	土木管理課
出典	

■駐輪場の整備済台数（累計）

	基準年度	実績年度												
			計画前期						計画後期					
年度	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
駐輪場の整備済台数（累計）	12,372	12,422	12,246	12,256	12,134	12,168	12,117							
目安値	12,372	12,574	12,776	12,978	13,181	13,383	13,585	13,787	13,989	14,191	14,394	14,596	14,798	15,000
実績と目安値の差	-	-1.2%	-4.2%	-5.6%	-7.9%	-9.1%	-10.8%							
目標値に対する進捗度	-	1.9%	-4.8%	-4.4%	-9.1%	-7.8%	-9.7%							
評価	-	○	○	○	○	○	△							
評価点	-	3	3	3	3	3	1							



《評価・分析》 自転車駐輪機システムの老朽化により再編し、思いやりゾーンを設置したため（ラック間隔を広げた）減少しました。歩道拡幅工事に伴い一時的に撤去している箇所分が減少しました。新規整備か所分が増加しました。

施策の方向	主に関連する SDGs の目標
Ⅰ-5 低炭素なまちをつくる	

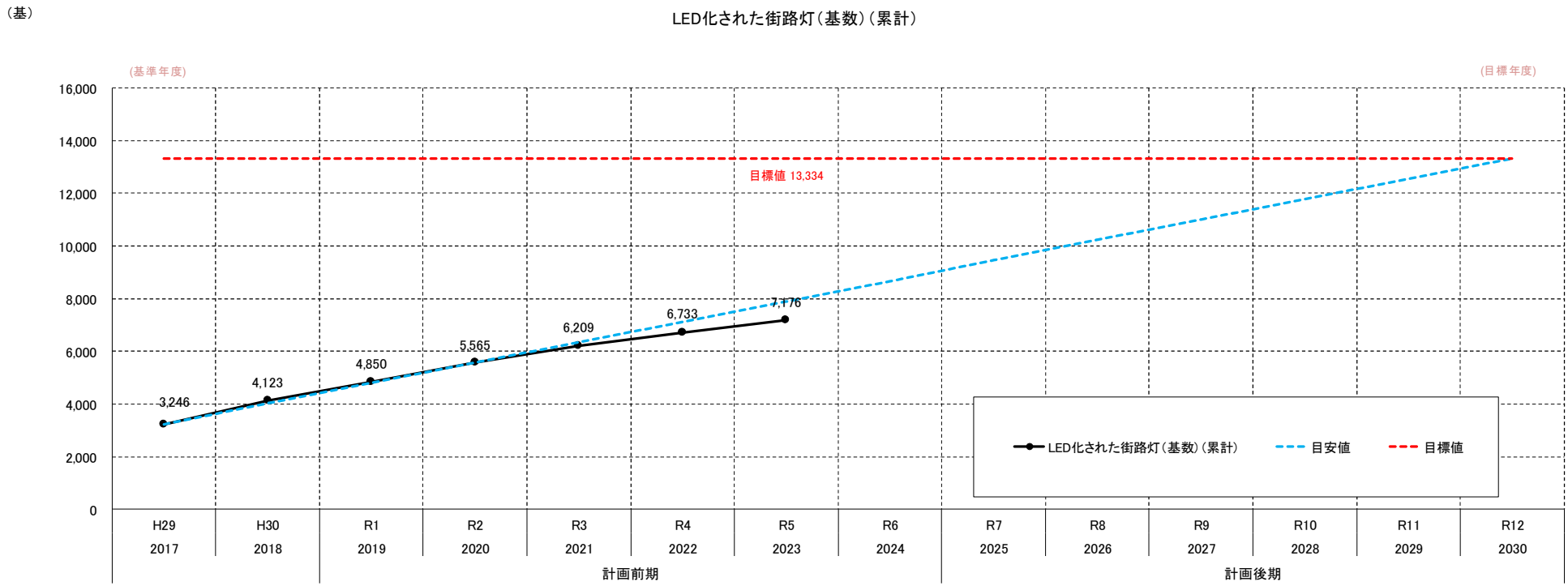
基本目標：脱炭素化【取組】（8/12）

■基本条件

指標項目		基準	目標		
LED化された街路灯（基数）（累計）	（基）	年度	2017	2030	所管課：公園緑地課
		（基）	3,246	13,334	出典：

■LED化された街路灯（基数）（累計）

年度	基準年度 2017 H29	実績年度 2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
		計画前期							計画後期					
LED化された街路灯（基数）（累計）	3,246	4,123	4,850	5,565	6,209	6,733	7,176							
目安値	3,246	4,022	4,798	5,574	6,350	7,126	7,902	8,678	9,454	10,230	11,006	11,782	12,558	13,334
実績と目安値の差	-	2.5%	1.1%	-0.2%	-2.2%	-5.5%	-9.2%							
目標値に対する進捗度	-	8.7%	15.9%	23.0%	29.4%	34.6%	39.0%							
評価	-	○	○	○	○	○	○							
評価点	-	3	3	3	3	3	3							



《評価・分析》

令和 5 年度時点での LED 街路灯の導入率は約 53%となりました。

施策の方向	主に関連する SDGs の目標
Ⅰ-5 低炭素なまちをつくる	

基本目標：脱炭素化【取組】（9/12）

■基本条件

指標項目	
＊ としま低炭素モデル地区基準を満たす地区（累計）	（地区）

	基準	目標
年度	2017	2030
（地区）	1	4

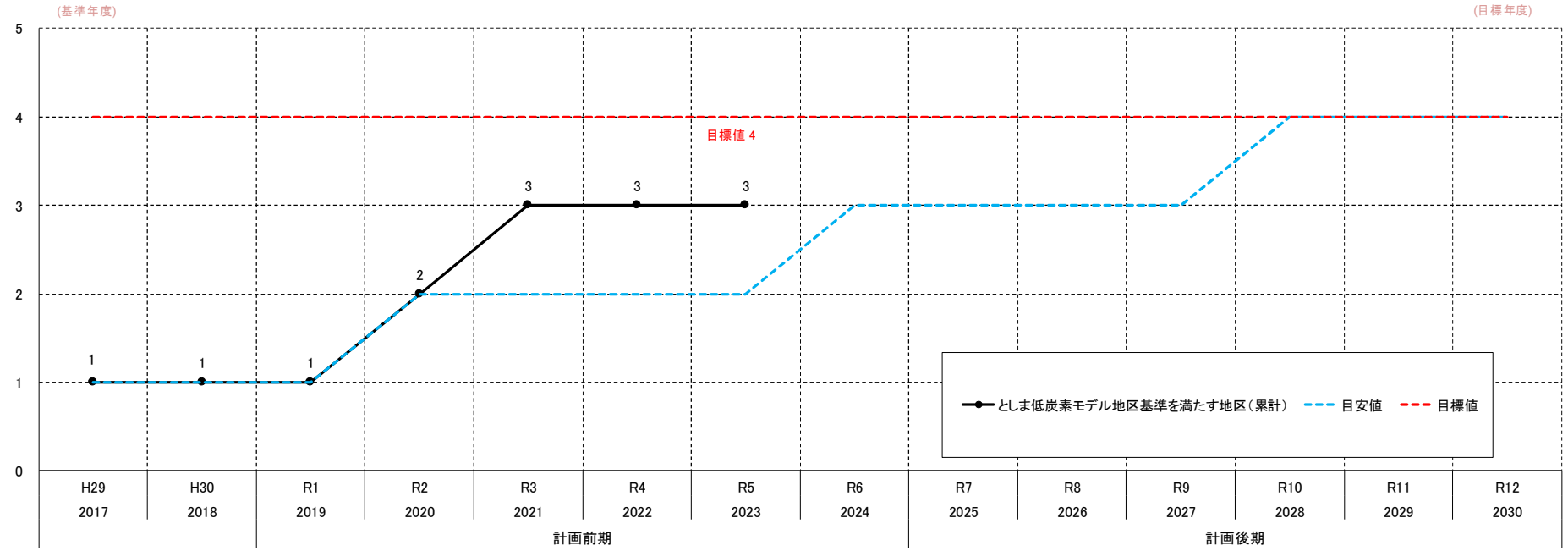
所管課	都市計画課
出典	

■としま低炭素モデル地区基準を満たす地区（累計）

	基準年度	実績年度												
			計画前期						計画後期					
年度	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
としま低炭素モデル地区基準を満たす地区（累計）	1	1	1	2	3	3	3							
目安値	1	1	1	2	2	2	2	3	3	3	3	4	4	4
実績と目安値の差	-	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	50.0%							
目標値に対する進捗度	-	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	66.7%	66.7%							
評価	-	○	○	○	◎	◎	◎							
評価点	-	3	3	3	5	5	5							

（地区）

としま低炭素モデル地区基準を満たす地区（累計）



《評価・分析》 南池袋二丁目C地区第一種市街地再開発事業地における地域冷暖房熱供給加入に伴い、地域冷暖房の供給導管の新設にかかわる都市計画変更を、令和3年度に行いました。

施策の方向	主に関連する SDGs の目標
Ⅰ-6 気候変動に適応するまちをつくる	

基本目標：脱炭素化【取組】（10/12）

■基本条件

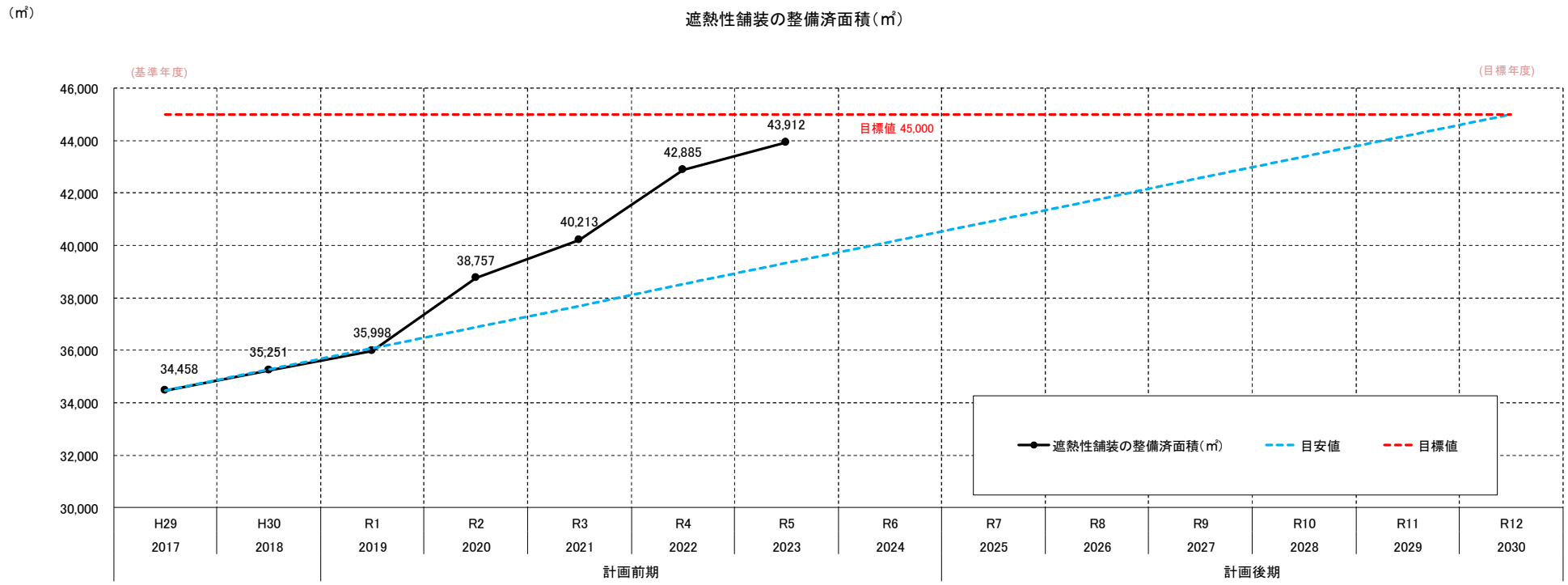
指標項目	
遮熱性舗装の整備済面積（㎡）	（㎡）

	基準	目標
年度	2017	2030
（㎡）	34,458	45,000

所管課	道路整備課
出典	

■遮熱性舗装の整備済面積（㎡）

	基準年度	実績年度												
			計画前期						計画後期					
年度	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
遮熱性舗装の整備済面積（㎡）	34,458	35,251	35,998	38,757	40,213	42,885	43,912							
目安値	34,458	35,269	36,080	36,891	37,702	38,513	39,324	40,134	40,945	41,756	42,567	43,378	44,189	45,000
実績と目安値の差	-	-0.1%	-0.2%	5.1%	6.7%	11.4%	11.7%							
目標値に対する進捗度	-	7.5%	14.6%	40.8%	54.6%	79.9%	89.7%							
評価	-	○	○	○	○	◎	◎							
評価点	-	3	3	3	3	5	5							



《評価・分析》

令和5年度の目安値を越えて整備することができました。定期的に補修を実施している道路を中心に整備を行ったことで、達成できたと考えています。

施策の方向	主に関連する SDGs の目標
Ⅰ-6 気候変動に適応するまちをつくる	

基本目標：脱炭素化【取組】（11/12）

■基本条件

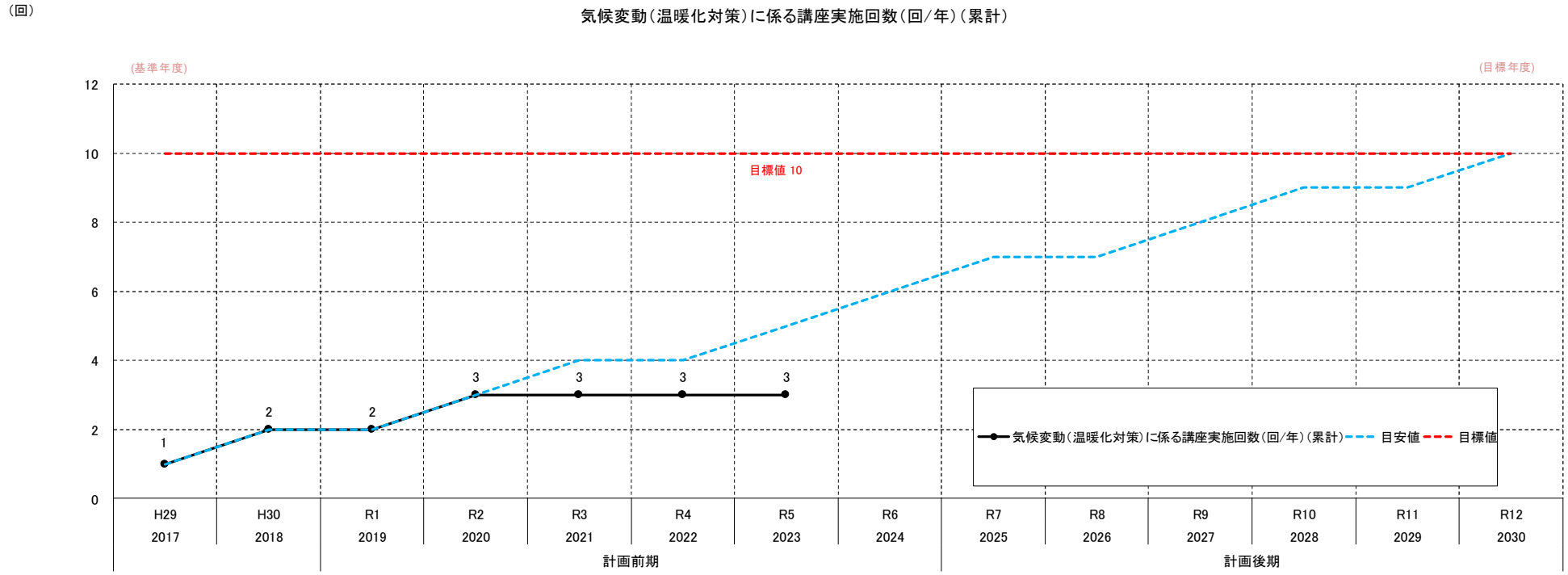
指標項目	
気候変動（温暖化対策）に係る講座実施回数（回/年）（累計）	（回）

	基準	目標
年度	2017	2030
（回）	1	10

所管課	環境政策課事業G
出典	

■気候変動（温暖化対策）に係る講座実施回数（回/年）（累計）

	基準年度	実績年度												
			計画前期						計画後期					
年度	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
気候変動（温暖化対策）に係る講座実施回数（回/年）（累計）	1	2	2	3	3	3	3							
目安値	1	2	2	3	4	4	5	6	7	7	8	9	9	10
実績と目安値の差	-	0.0%	0.0%	0.0%	-25.0%	-25.0%	-40.0%							
目標値に対する進捗度	-	11.1%	11.1%	22.2%	22.2%	22.2%	22.2%							
評価	-	○	○	○	△	△	△							
評価点	-	3	3	3	1	1	1							



《評価・分析》 毎年、大正大学と協定を結び協力を得て、学生に対し環境政策に関する区の取り組み、地球温暖化の防止、生物多様性の保全に関する講座を実施し、知識の普及を行っています。令和２年度以降は、新型コロナウイルス感染症の影響や大学イベント日程の変更などの理由で実施できていない状況です。

施策の方向	主に関連する SDGs の目標
Ⅰ-6 気候変動に適応するまちをつくる	

基本目標：脱炭素化【取組】（12/12）

■基本条件

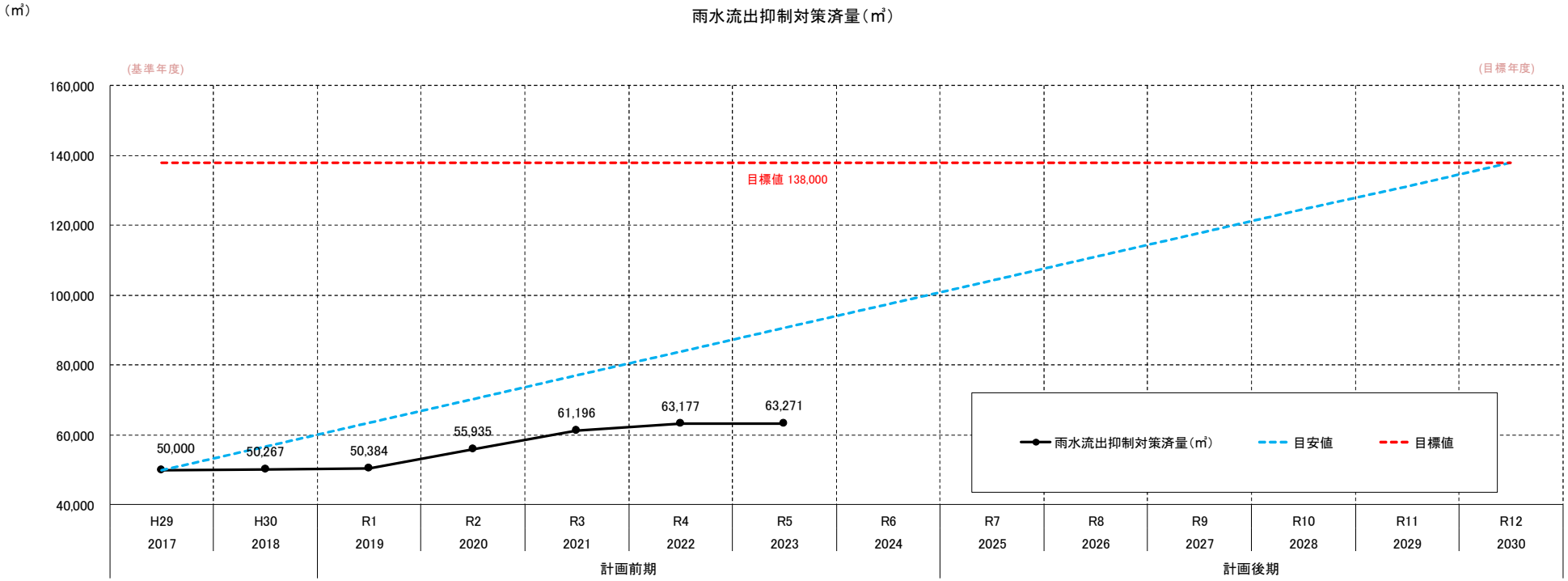
指標項目	
雨水流出抑制対策済量（㎥）	（㎥）

	基準	目標
年度	2017	2030
（㎥）	50,000	138,000

所管課	道路整備課
出典	

■雨水流出抑制対策済量（㎥）

	基準年度	実績年度												
			計画前期						計画後期					
年度	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
雨水流出抑制対策済量（㎥）	50,000	50,267	50,384	55,935	61,196	63,177	63,271							
目安値	50,000	56,769	63,538	70,308	77,077	83,846	90,615	97,385	104,154	110,923	117,692	124,462	131,231	138,000
実績と目安値の差	-	-11.5%	-20.7%	-20.4%	-20.6%	-24.7%	-30.2%							
目標値に対する進捗度	-	0.3%	0.4%	6.7%	12.7%	15.0%	15.1%							
評価	-	△	△	△	△	△	△							
評価点	-	1	1	1	1	1	1							



《評価・分析》 区有施設の整備の際には対策施設を設置し、開発行為の際にも対策施設整備の指導を行ったものの目標値には達成しませんでした。区内には、大規模な敷地がないため、対策施設を設ける場所が少ない状況です。

基本目標：自然共生【成果】（1/4）

■基本条件

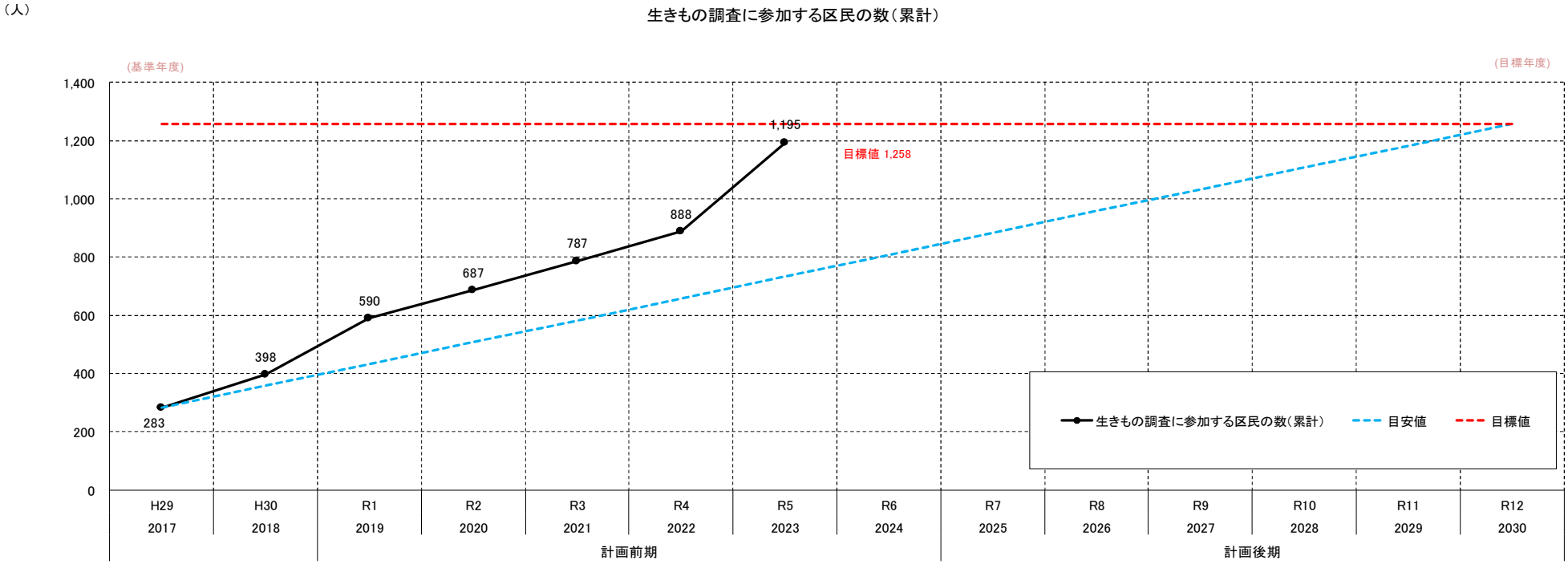
指標項目	
生きもの調査に参加する区民の数（累計）	（人）

	基準	目標
年度	2017	2030
（人）	283	1,258

所管課	環境政策課環境計画G
出典	

■生きもの調査に参加する区民の数（累計）

年度	基準年度	実績年度												
			計画前期						計画後期					
	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
生きもの調査に参加する区民の数（累計）	283	398	590	687	787	888	1,195							
目安値	283	358	433	508	583	658	733	808	883	958	1,033	1,108	1,183	1,258
実績と目安値の差	-	11.2%	36.3%	35.2%	35.0%	35.0%	63.0%							
目標値に対する進捗度	-	11.8%	31.5%	41.4%	51.7%	62.1%	93.5%							
評価	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎							
評価点	-	5	5	5	5	5	5							



《評価・分析》 目安値を達成し、引き続き多くの区民の皆さまに参加いただくことが出来ました。令和５年度は、区立小学校や区立保育園、区立幼稚園への呼びかけを行ったほか、ファーマーズマーケットでのイベント開催も行いました。小学校・保育園などの団体での参加も多くいただきました。

基本目標：自然共生【成果】（2/4）

■基本条件

※ 5年ごとの調査

指標項目	
緑被率（%）	（%）

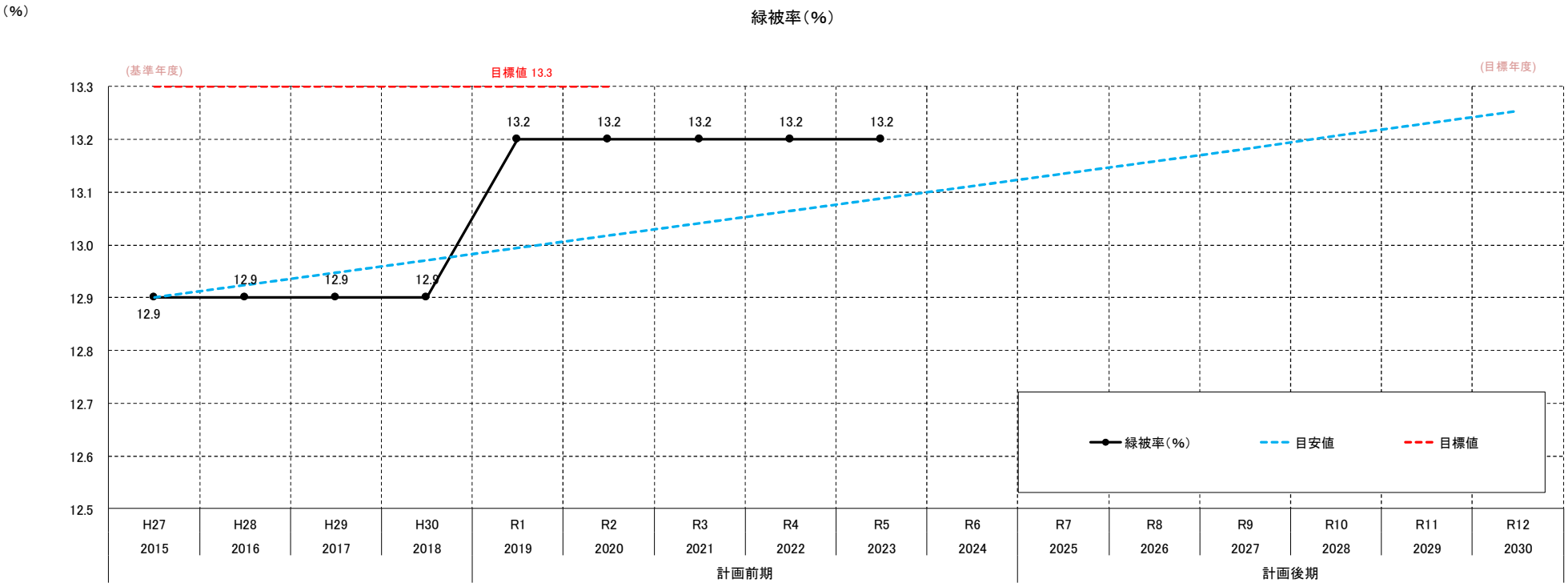
	基準	目標
年度	2015	2032
（%）	12.9	13.3

所管課	公園緑地課
出典	

：入力箇所

■緑被率（%）

年度	基準年度	実績年度														
					計画前期						計画後期					
	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
緑被率（%）	12.9	12.9	12.9	12.9	13.2	13.2	13.2	13.2	13.2							
目安値	12.9	12.9	12.9	13.0	13.0	13.0	13.0	13.1	13.1	13.1	13.1	13.2	13.2	13.2	13.2	13.3
実績と目安値の差	-	-0.2%	-0.4%	-0.5%	1.6%	1.4%	1.2%	1.0%	0.9%							
目標値に対する進捗度	-	0.0%	0.0%	0.0%	75.0%	75.0%	75.0%	75.0%	75.0%							
評価	-	○	○	○	○	○	○	○	○							
評価点	-	3	3	3	3	3	3	3	3							



《評価・分析》

樹木の生長及び屋上緑化の普及により目標値を達成できました。

基本目標：自然共生【成果】（3/4）

■基本条件

指標項目	
緑視率が25%以上の箇所の割合（%）	（%）

※ 5年ごとの調査

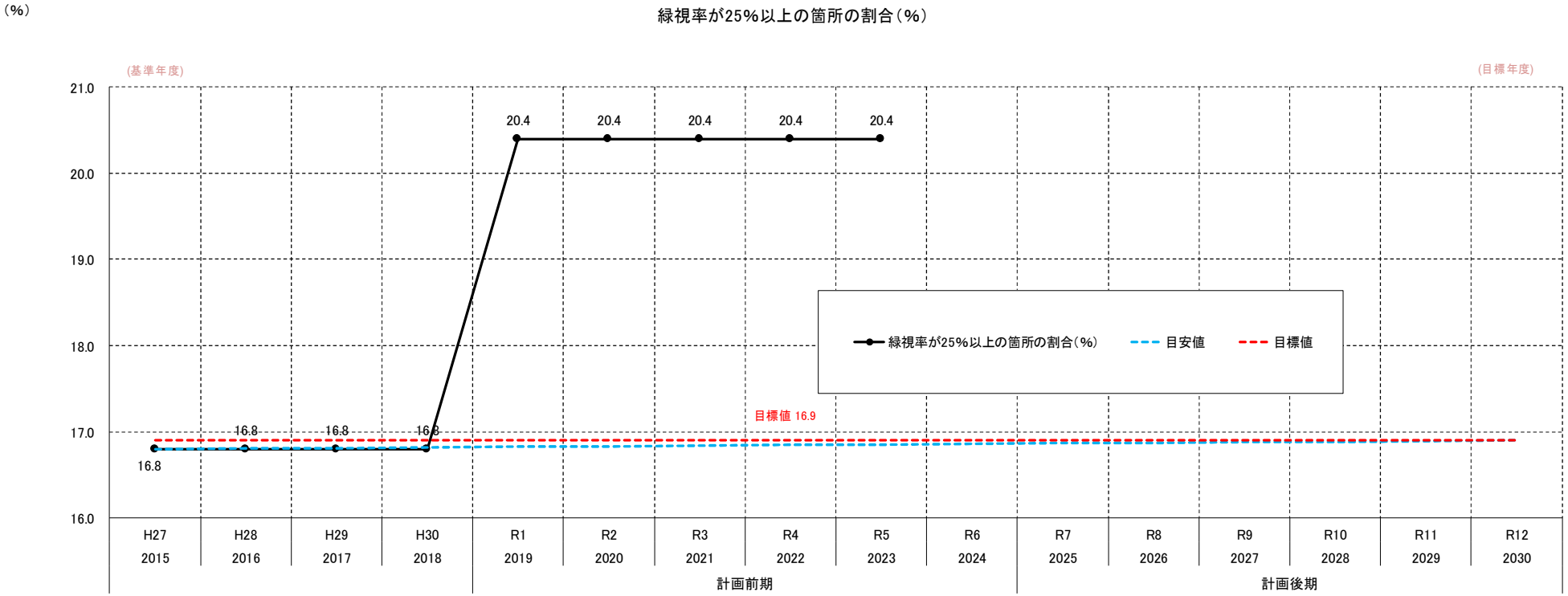
	基準	目標
年度	2015	2030
（%）	16.8	16.9

目標は増加としているため、仮値を記入

所管課	公園緑地課
出典	

■緑視率が25%以上の箇所の割合（%）

年度	基準年度	実績年度														
					計画前期						計画後期					
	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
緑視率が25%以上の箇所の割合（%）	16.8	16.8	16.8	16.8	20.4	20.4	20.4	20.4	20.4							
目安値	16.8	16.8	16.8	16.8	16.8	16.8	16.8	16.8	16.9	16.9	16.9	16.9	16.9	16.9	16.9	16.9
実績と目安値の差	-	0.0%	-0.1%	-0.1%	21.2%	21.2%	21.1%	21.1%	21.0%							
目標値に対する進捗度	-	0.0%	0.0%	0.0%	3600.0%	3600.0%	3600.0%	3600.0%	3600.0%							
評価	-	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎							
評価点	-	3	3	3	5	5	5	5	5							



《評価・分析》

地道な緑化推進活動や、樹木の生長により目標値を大幅に上回ることが出来ました。

基本目標：自然共生【成果】（4/4）

■基本条件

指標項目	
みどりのボランティア団体数（累計）	（団体）

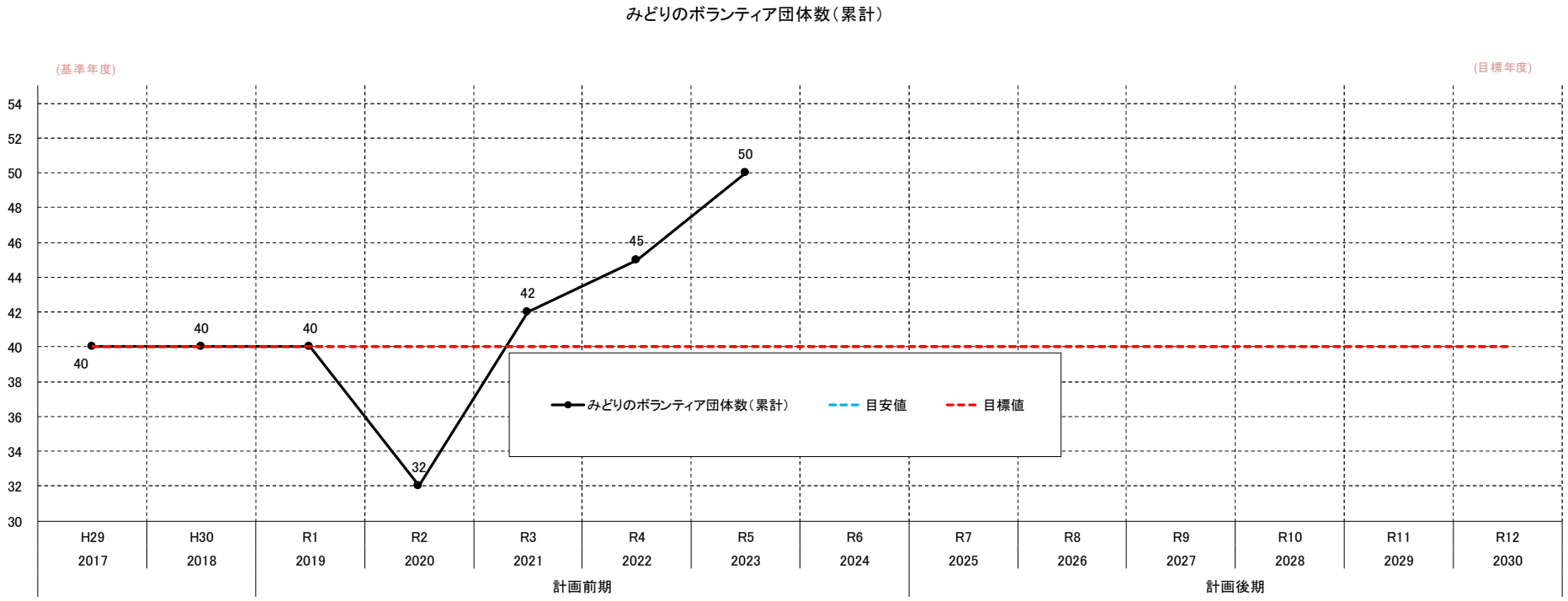
	基準	目標
年度	2017	2030
（団体）	40	40

所管課	公園緑地課
出典	「みどりの協定」により公園内の花壇等を管理する団体

■みどりのボランティア団体数（累計）

年度	基準年度	実績年度												
			計画前期						計画後期					
	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
みどりのボランティア団体数（累計）	40	40	40	32	42	45	50							
目安値	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40
実績と目安値の差	-	0.0%	0.0%	-20.0%	5.0%	12.5%	25.0%							
目標値に対する進捗度	-													
評価	-	○	○	△	○	◎	◎							
評価点	-	3	3	1	3	5	5							

（団体）



《評価・分析》

身近な公園に興味を持った方々によるみどりの協定団体の新規設立及び中小規模公園活用プロジェクトとの連携等が功を奏し、協定団体数が増加しました。

施策の方向	主に関連する SDGs の目標
Ⅱ-1 生物多様性を保全する	

基本目標：自然共生【取組】（1/6）

■基本条件

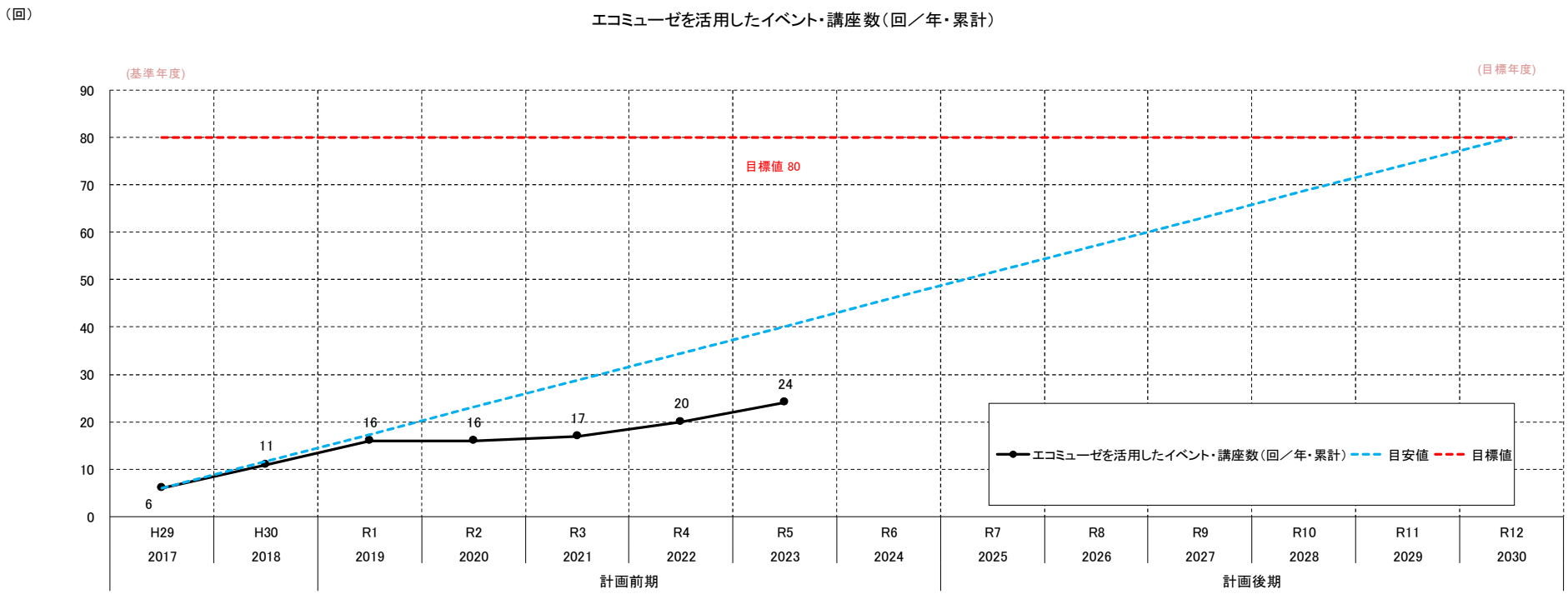
指標項目	
エコミューゼを活用したイベント・講座数（回／年・累計）	（回）

	基準	目標
年度	2017	2030
（回）	6	80

所管課	環境政策課事業G
出典	

■エコミューゼを活用したイベント・講座数（回／年・累計）

年度	基準年度	実績年度												
			計画前期						計画後期					
	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
エコミューゼを活用したイベント・講座数（回／年・累計）	6	11	16	16	17	20	24							
目安値	6	12	17	23	29	34	40	46	52	57	63	69	74	80
実績と目安値の差	-	-5.9%	-8.0%	-30.7%	-40.9%	-42.0%	-40.2%							
目標値に対する進捗度	-	6.8%	13.5%	13.5%	14.9%	18.9%	24.3%							
評価	-	○	○	△	△	△	△							
評価点	-	3	3	1	1	1	1							



《評価・分析》 小学生を対象とした「豊島の森」観察講座を年4回実施していましたが、暑さ対策のため夏季の実施を控えたため、令和5年度は 3 回の実施となりました。また、エコライフフェア実施時に行っていた「豊島の森」観察ツアーは新型コロナウイルス感染症の影響でエコライフフェアが中止となったため実施できずにいましたが、令和 5 年度はエコライフフェアの再開と共に実施しました。

施策の方向	主に関連する SDGs の目標
Ⅱ-1 生物多様性を保全する	

基本目標：自然共生【取組】（2/6）

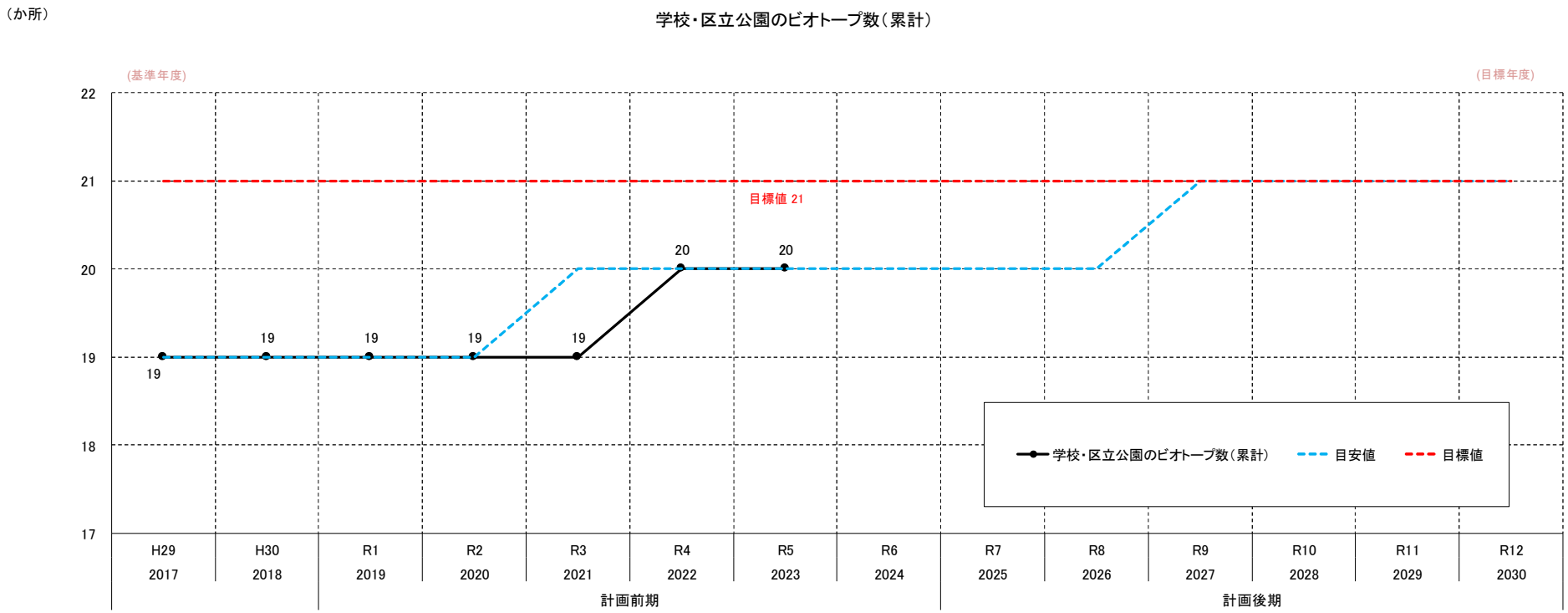
■基本条件

指標項目		基準	目標
学校・区立公園のビオトープ数（累計）	（か所）	2017	2030
		19	21

所管課	学校施設課、公園緑地課、地域まちづくり課、財産運用課、学習スポーツ課
出典	

■学校・区立公園のビオトープ数（累計）

年度	基準年度	実績年度												
			計画前期						計画後期					
	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
学校・区立公園のビオトープ数（累計）	19	19	19	19	19	20	20							
目安値	19	19	19	19	20	20	20	20	20	20	21	21	21	21
実績と目安値の差	-	0.0%	0.0%	0.0%	-5.0%	0.0%	0.0%							
目標値に対する進捗度	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%							
評価	-	○	○	○	○	○	○							
評価点	-	3	3	3	3	3	3							



《評価・分析》 ビオトープは、自然への関心を深める学習や観察の場所としてはもちろん、保護者や地域の方々と子ども達とのコミュニケーションの場となっているため、引き続き学校の改築時の設置を進めます。

施策の方向	主に関連するSDGsの目標
Ⅱ-2 みどりを保全・創出する	

基本目標：自然共生【取組】（3/6）

■基本条件

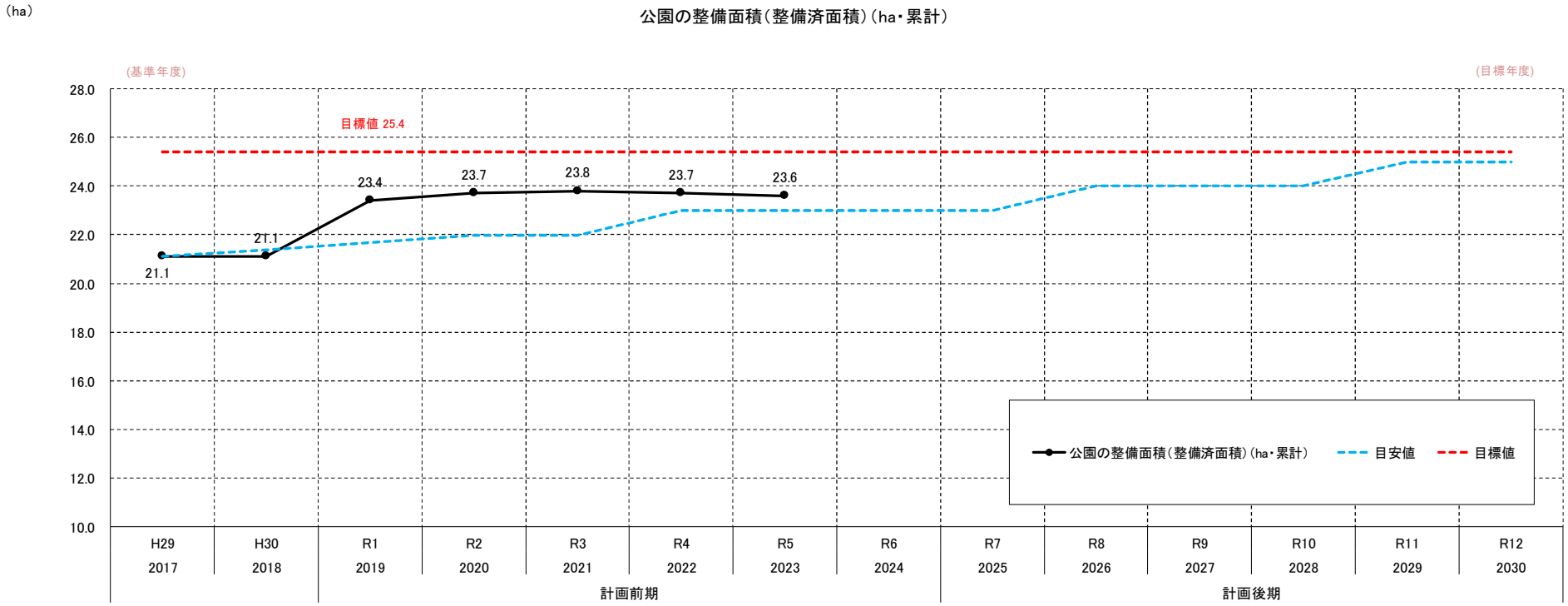
指標項目	
公園の整備面積（整備済面積）（ha・累計）	（ha）

	基準	目標
年度	2017	2032
（ha）	21.1	25.4

所管課	公園緑地課
出典	

■公園の整備面積（整備済面積）（ha・累計）

年度	基準年度	実績年度												
			計画前期						計画後期					
	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
公園の整備面積（整備済面積）（ha・累計）	21.1	21.1	23.4	23.7	23.8	23.7	23.6							
目安値	21.1	21.4	21.7	22.0	22.0	23.0	23.0	23.0	23.0	24.0	24.0	24.0	25.0	25.0
実績と目安値の差	-	-1.3%	8.0%	7.9%	8.4%	3.0%	2.6%							
目標値に対する進捗度	-	0.0%	53.5%	60.5%	62.8%	60.5%	58.1%							
評価	-	○	○	○	○	○	○							
評価点	-	3	3	3	3	3	3							



《評価・分析》 計画当初、大規模な学校施設の公園化が予定されていましたが、当初予定されていた場所が計画変更により他の用途に使用されたりしていますが、目安値を上回る結果となりました。

施策の方向	主に関連する SDGs の目標
Ⅱ-2 みどりを保全・創出する	

基本目標：自然共生【取組】（4/6）

■基本条件

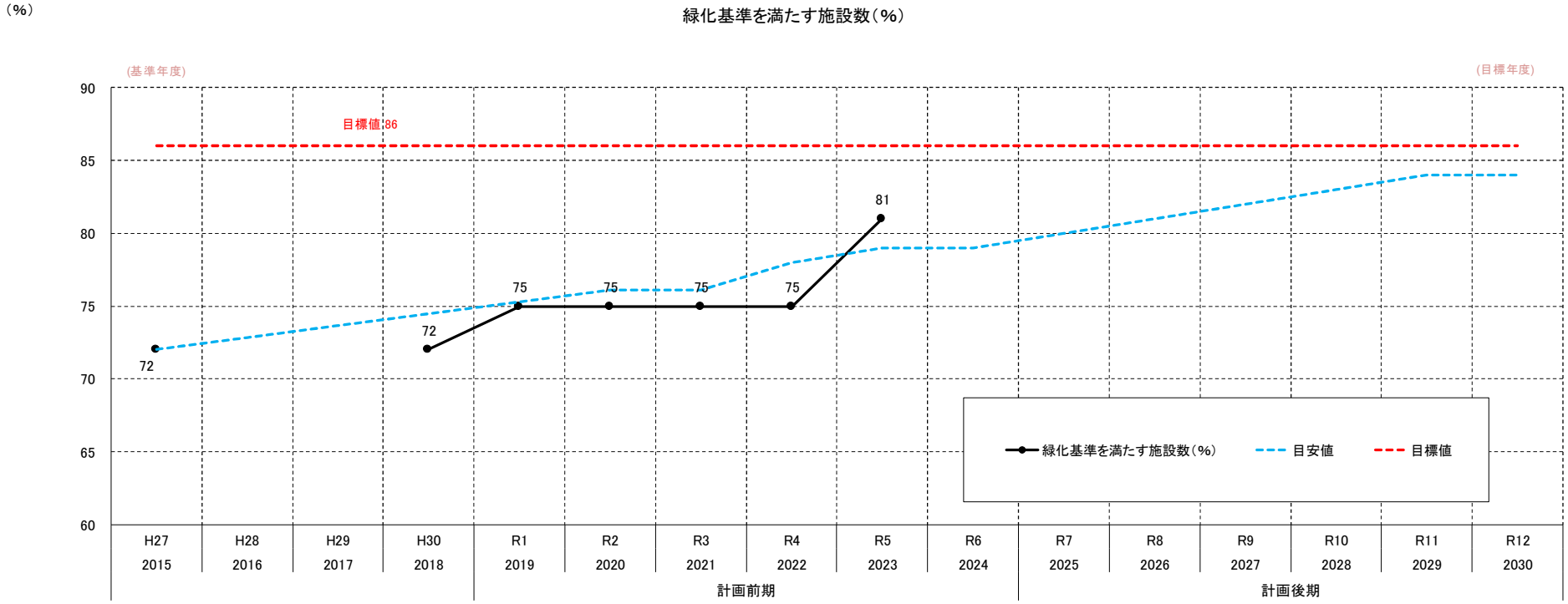
指標項目	
緑化基準を満たす施設数（%）	（%）

	基準	目標
年度	2015	2032
（%）	72	86

所管課	公園緑地課
出典	

■緑化基準を満たす施設数（%）

年度	基準年度	実績年度														
					計画前期						計画後期					
	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
緑化基準を満たす施設数（%）	72			72	75	75	75	75	81							
目安値	72	73	74	74	75	76	76	78	79	79	80	81	82	83	84	84
実績と目安値の差	-	_	_	-3.3%	-0.4%	-1.5%	-1.5%	-3.8%	2.5%							
目標値に対する進捗度	-	_	_	0.0%	21.4%	21.4%	21.4%	21.4%	64.3%							
評価	-	_	_	○	○	○	○	○	○							
評価点	-			3	3	3	3	3	3							



《評価・分析》

緑化計画書の適正なチェックを徹底したため、確実に成果指標が上向いています。

施策の方向	主に関連する SDGs の目標
Ⅱ-2 みどりを保全・創出する	

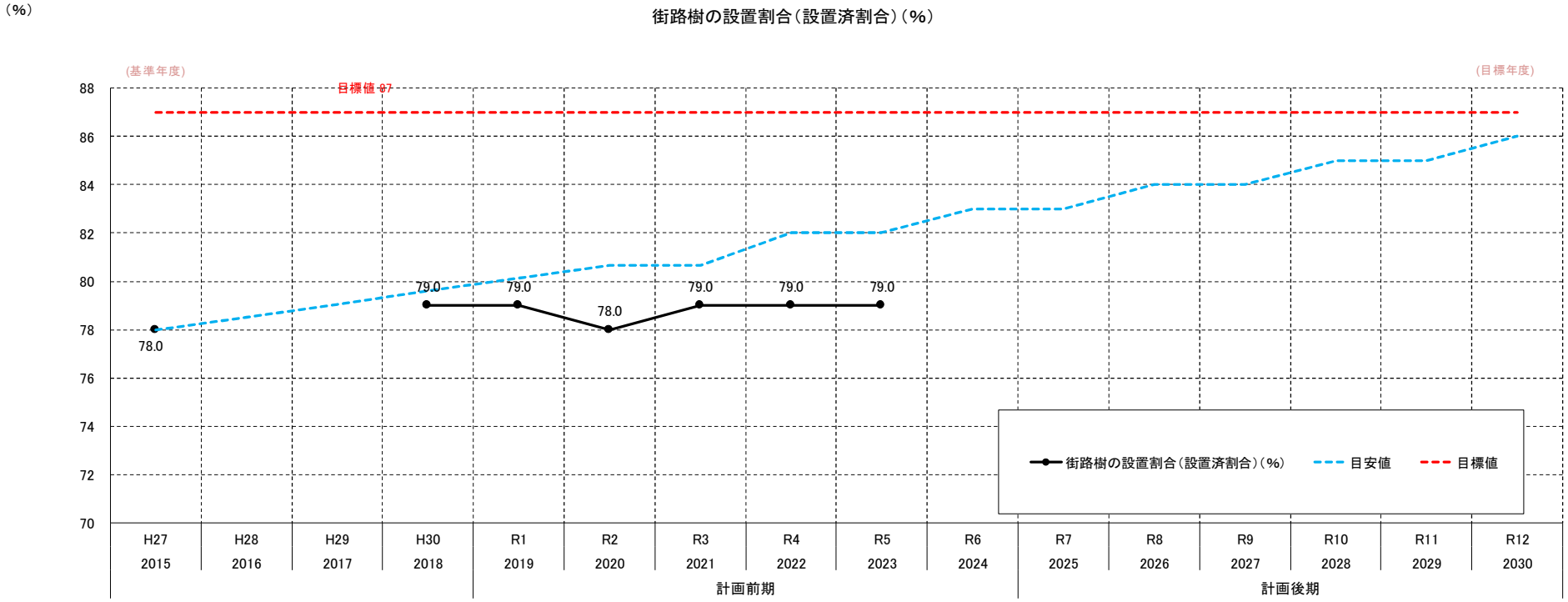
基本目標：自然共生【取組】（5/6）

■基本条件

指標項目		基準	目標		
		年度	2015	2032	所管課	公園緑地課
街路樹の設置割合（設置済割合）（%）	（%）	（%）	78	87	出典	

■街路樹の設置割合（設置済割合）（%）

年度	基準年度	実績年度			計画前期						計画後期					
	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
街路樹の設置割合（設置済割合）（%）	78.0			79.0	79.0	78.0	79.0	79.0	79.0							
目安値	78.0	78.5	79.1	79.6	80.1	80.6	80.6	82	82	83	83	84	84	85	85	86
実績と目安値の差	-			-0.7%	-1.4%	-3.3%	-2.0%	-3.7%	-3.7%							
目標値に対する進捗度	-			11.1%	11.1%	0.0%	11.1%	11.1%	11.1%							
評価	-			○	○	○	○	○	○							
評価点	-			3	3	3	3	3	3							



《評価・分析》

補助 173 号線以降、街路樹の新植がないため目標値を下回りましたが、都市計画道路整備の進行につれ増加する見込みです。

施策の方向	主に関連する SDGs の目標
Ⅱ-3 人と自然のつながりを深めるまちをつくる	

基本目標：自然共生【取組】（6/6）

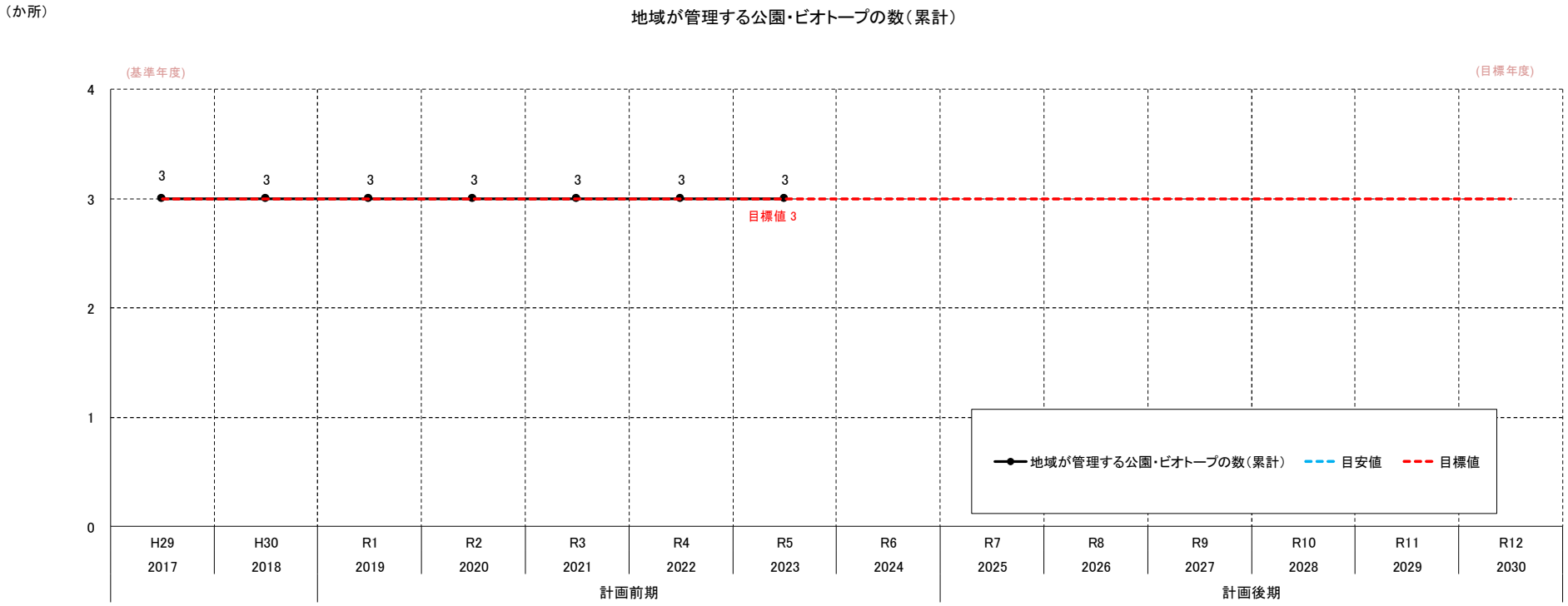
■基本条件

指標項目		基準	目標
地域が管理する公園・ビオトープの数（累計）	（か所）	年度 2017	2030
		（か所） 3	3

所管課	公園緑地課
出典	

■地域が管理する公園・ビオトープの数（累計）

年度	基準年度	実績年度												
			計画前期						計画後期					
	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
地域が管理する公園・ビオトープの数（累計）	3	3	3	3	3	3	3							
目安値	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
実績と目安値の差	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%							
目標値に対する進捗度	-													
評価	-	○	○	○	○	○	○							
評価点	-	3	3	3	3	3	3							



《評価・分析》

区民が自然に触れ合う場を提供するため今後も適正に維持管理を行っていきます。

基本目標Ⅲ：資源循環

基本目標：資源循環【成果】（1/3）

■基本条件

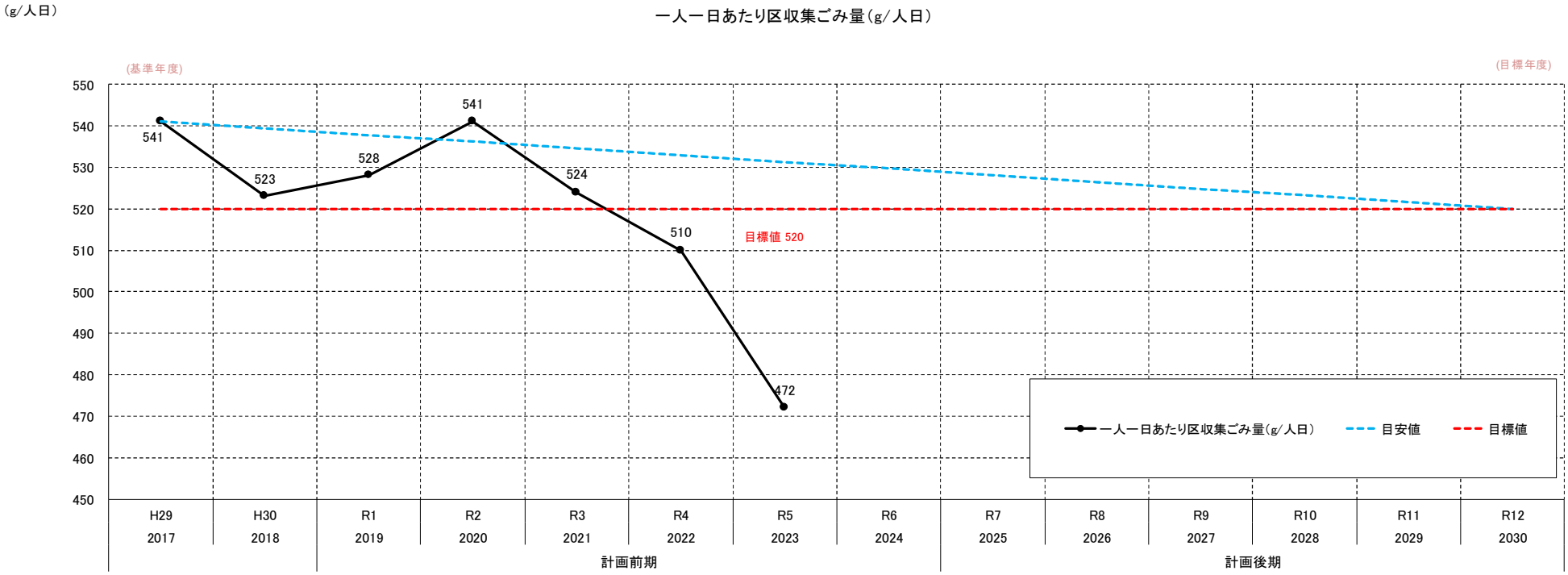
指標項目	
一人一日あたり区収集ごみ量（g/人日）	（g/人日）

	基準	目標
年度	2017	2030
（g/人日）	541	520

所管課	ごみ減量推進課
出典	

■一人一日あたり区収集ごみ量（g/人日）

年度	基準年度	実績年度												
			計画前期						計画後期					
	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
一人一日あたり区収集ごみ量（g/人日）	541	523	528	541	524	510	472							
目安値	541	539	538	536	535	533	531	530	528	526	525	523	522	520
実績と目安値の差	-	3.0%	1.8%	-0.9%	2.0%	4.3%	11.2%							
目標値に対する進捗度	-	85.7%	61.9%	0.0%	81.0%	147.6%	328.6%							
評価	-	○	○	○	○	○	◎							
評価点	-	3	3	3	3	3	5							



《評価・分析》

一人一日あたり区収集ごみ量は、各施策における区民の協力に加えて、プラスチックの資源回収を令和5年度から始めたこともあり、大幅に減少しています。

基本目標：資源循環【成果】（2/3）

■基本条件

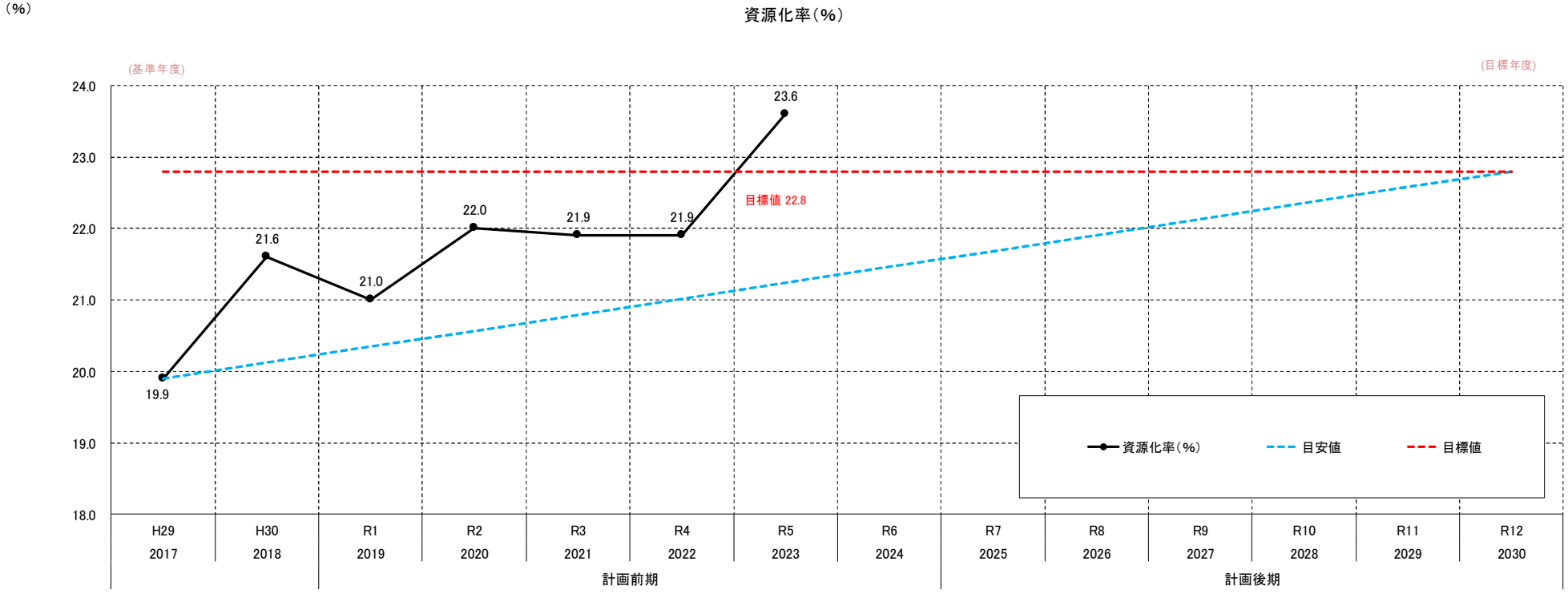
指標項目	
資源化率（%）	（%）

	基準	目標
年度	2017	2030
（%）	19.9	22.8

所管課	ごみ減量推進課
出典	

■資源化率（%）

年度	基準年度	実績年度												
			計画前期						計画後期					
	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
資源化率（%）	19.9	21.6	21.0	22.0	21.9	21.9	23.6							
目安値	19.9	20.1	20.3	20.6	20.8	21.0	21.2	21.5	21.7	21.9	22.1	22.4	22.6	22.8
実績と目安値の差	-	7.3%	3.2%	7.0%	5.3%	4.2%	11.1%							
目標値に対する進捗度	-	58.6%	37.9%	72.4%	69.0%	69.0%	127.6%							
評価	-	○	○	○	○	○	◎							
評価点	-	3	3	3	3	3	5							



《評価・分析》

資源化率については、近年横ばいで推移してきましたが、令和5年度からプラスチック資源回収を始めたことにより、増加しています。

基本目標：資源循環【成果】（3/3）

■基本条件

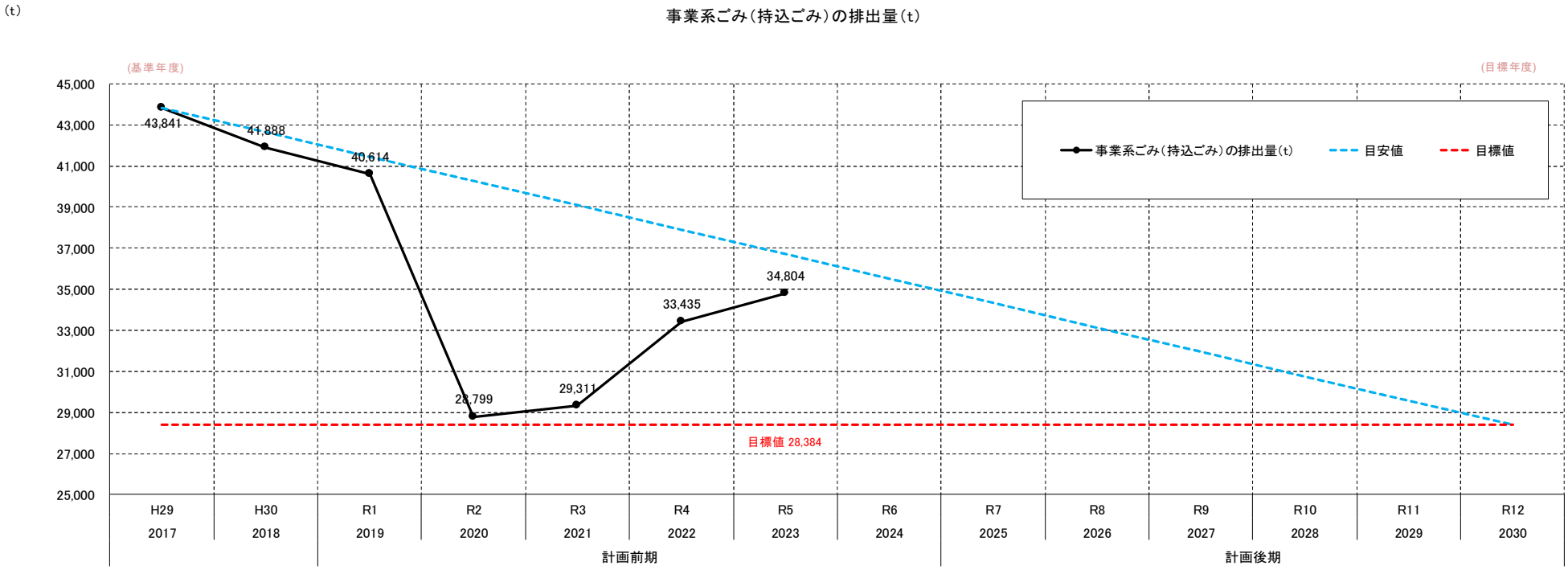
指標項目	
事業系ごみ（持込ごみ）の排出量（t）	（t）

	基準	目標
年度	2017	2030
（t）	43,841	28,384

所管課	ごみ減量推進課
出典	

■事業系ごみ（持込ごみ）の排出量（t）

年度	基準年度	実績年度												
			計画前期						計画後期					
	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
事業系ごみ（持込ごみ）の排出量（t）	43,841	41,888	40,614	28,799	29,311	33,435	34,804							
目安値	43,841	42,652	41,463	40,274	39,085	37,896	36,707	35,518	34,329	33,140	31,951	30,762	29,573	28,384
実績と目安値の差	-	1.8%	2.0%	28.5%	25.0%	11.8%	5.2%							
目標値に対する進捗度	-	12.6%	20.9%	97.3%	94.0%	67.3%	58.5%							
評価	-	○	○	◎	◎	◎	○							
評価点	-	3	3	5	5	5	3							



《評価・分析》

新型コロナウイルスの影響により、事業系ごみ排出者の活動が減少し、それに伴い排出量が大幅に減少しましたが、新型コロナウイルスの影響が緩和してきたことから、令和5年度は排出量が増加しています。

施策の方向	主に関連する SDGs の目標
Ⅲ-1 リデュース・リユースを推進する	

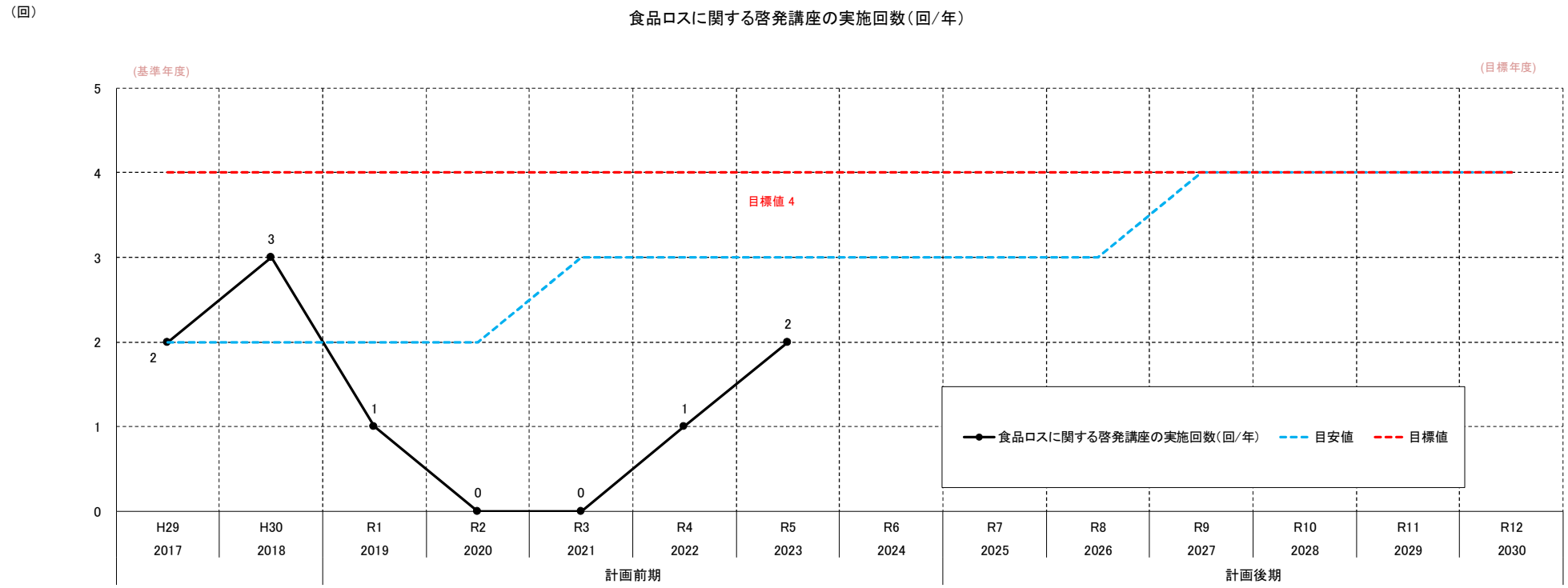
基本目標：資源循環【取組】（1/5）

■基本条件

指標項目		基準	目標		
		年度	2017	2030	所管課	ごみ減量推進課
✻ 食品ロスに関する啓発講座の実施回数（回/年）	（回）	（回）	2	4	出典	

■食品ロスに関する啓発講座の実施回数（回/年）

年度	基準年度	実績年度												
			計画前期						計画後期					
	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
食品ロスに関する啓発講座の実施回数（回/年）	2	3	1	0	0	1	2							
目安値	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4
実績と目安値の差	-	50.0%	-50.0%	-100.0%	-100.0%	-66.7%	-33.3%							
目標値に対する進捗度	-	50.0%	-50.0%	-100.0%	-100.0%	-50.0%	0.0%							
評価	-	◎	△	△	△	△	△							
評価点	-	5	1	1	1	1	1							



《評価・分析》

10 月の食品ロス削減推進の日に合わせた啓発講座と、ファーマーズマーケットで食品ロス削減に関するパネル展示を各 1 回（計 3 日間）実施しました。

施策の方向	主に関連する SDGs の目標
Ⅲ-1 リデュース・リユースを推進する	

基本目標：資源循環【取組】（2/5）

■基本条件

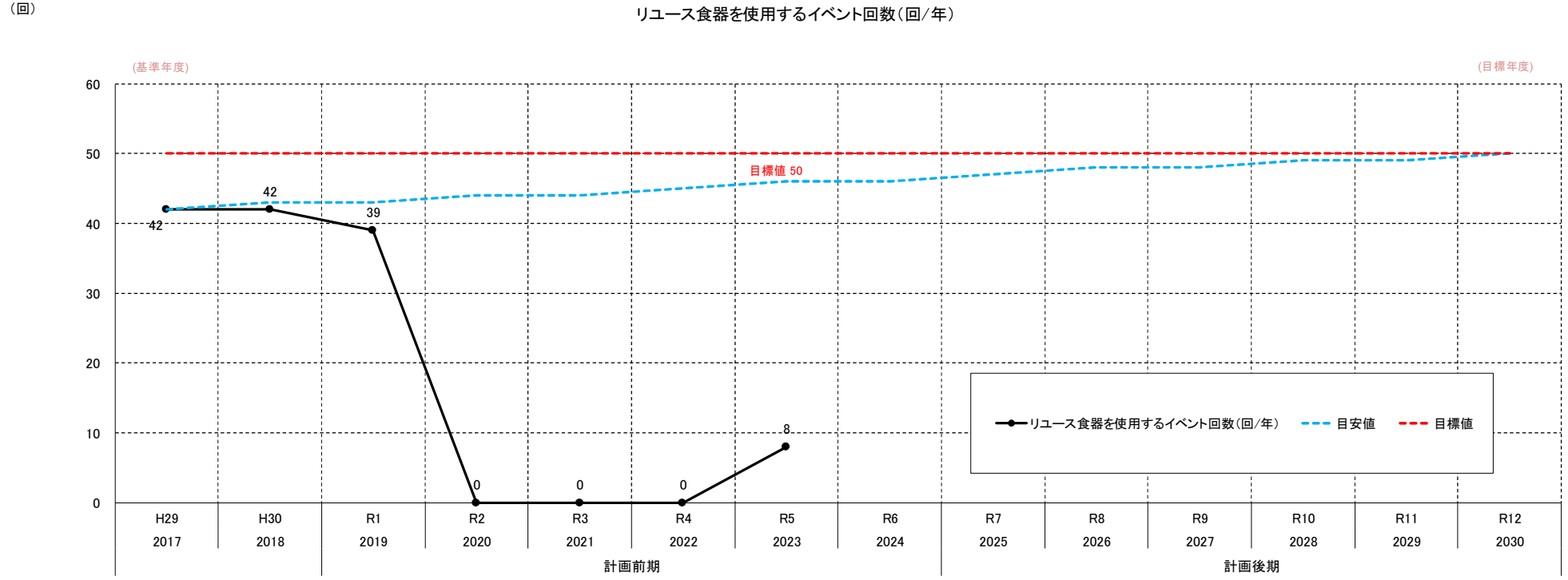
指標項目	
リユース食器を使用するイベント回数（回/年）	（回）

	基準	目標
年度	2017	2030
（回）	42	50

所管課	ごみ減量推進課
出典	

■リユース食器を使用するイベント回数（回/年）

年度	基準年度	計画前期						計画後期						
	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
リユース食器を使用するイベント回数（回/年）	42	42	39	0	0	0	8							
目安値	42	43	43	44	44	45	46	46	47	48	48	49	49	50
実績と目安値の差	-	-2.3%	-9.3%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-82.6%							
目標値に対する進捗度	-	0.0%	-37.5%	-525.0%	-525.0%	-525.0%	-425.0%							
評価	-	○	○	△	△	△	△							
評価点	-	3	3	1	1	1	1							



《評価・分析》

新型コロナウイルスの感染拡大の影響により飲食を伴うイベント開催が減少していましたが、秋ごろから回復傾向にあります。

施策の方向	主に関連する SDGs の目標
Ⅲ-1 リデュース・リユースを推進する	

基本目標：資源循環【取組】（3/5）

■基本条件

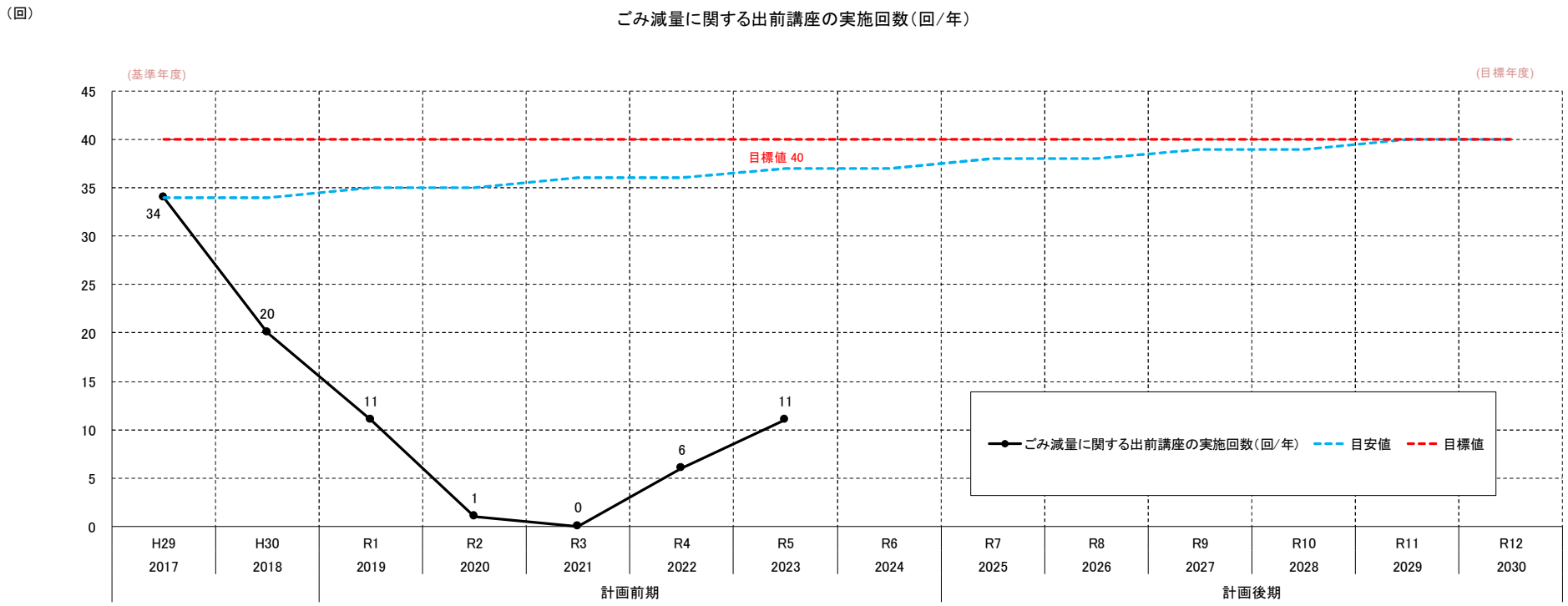
指標項目	
ごみ減量に関する出前講座の実施回数（回/年）	（回）

	基準	目標
年度	2017	2030
（回）	34	40

所管課	ごみ減量推進課
出典	

■ごみ減量に関する出前講座の実施回数（回/年）

年度	基準年度	実績年度												
			計画前期						計画後期					
	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
ごみ減量に関する出前講座の実施回数（回/年）	34	20	11	1	0	6	11							
目安値	34	34	35	35	36	36	37	37	38	38	39	39	40	40
実績と目安値の差	-	-41.2%	-68.6%	-97.1%	-100.0%	-83.3%	-70.3%							
目標値に対する進捗度	-	-233.3%	-383.3%	-550.0%	-566.7%	-466.7%	-383.3%							
評価	-	△	△	△	△	△	△							
評価点	-	1	1	1	1	1	1							



《評価・分析》

区内の区立小学校の半数である 11 校で実施しました。

施策の方向	主に関連する SDGs の目標
Ⅲ-2 質の高いリサイクルを実現する	

基本目標：資源循環【取組】（4/5）

■基本条件

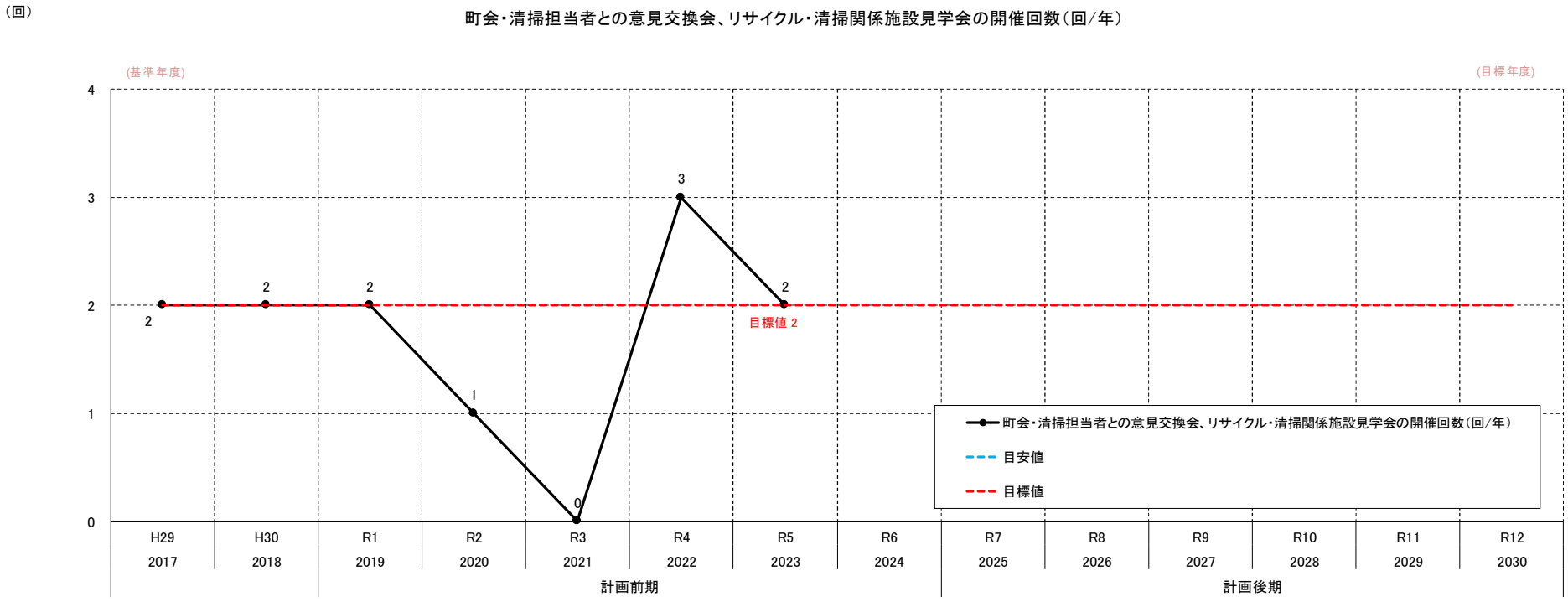
指標項目	
町会・清掃担当者との意見交換会、リサイクル・清掃関係施設見学会の開催回数（回/年）	（回）

	基準	目標
年度	2017	2030
（回）	2	2

所管課	ごみ減量推進課
出典	

■町会・清掃担当者との意見交換会、リサイクル・清掃関係施設見学会の開催回数（回/年）

年度	基準年度	実績年度												
			計画前期						計画後期					
	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
町会・清掃担当者との意見交換会、リサイクル・清掃関係施設見学会の開催回数（回/年）	2	2	2	1	0	3	2							
目安値	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
実績と目安値の差	-	0.0%	0.0%	-50.0%	-100.0%	50.0%	0.0%							
目標値に対する進捗度	-													
評価	-	○	○	△	△	◎	○							
評価点	-	3	3	1	1	5	3							



《評価・分析》

意見交換会１回とリサイクル施設見学会を２回実施し、町会との連携を深めると共に、資源回収及リサイクル活動への意欲を増進させることができました。

施策の方向	主に関連する SDGs の目標
Ⅲ-3 安定的で適正なごみ処理を推進する	

基本目標：資源循環【取組】（5/5）

■基本条件

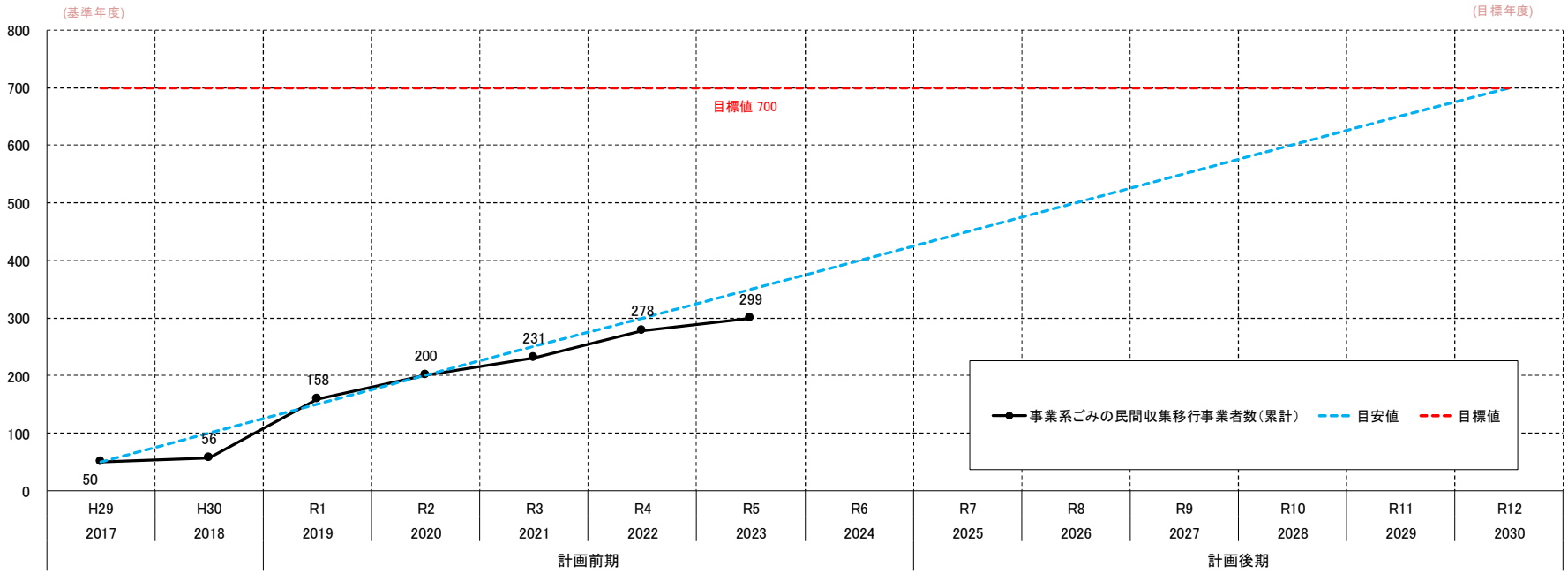
指標項目		基準	目標		
		年度	2017	2030	所管課	豊島清掃事務所
＊事業系ごみの民間収集移行事業者数（累計）	（事業者）	（事業者）	50	700	出典	

■事業系ごみの民間収集移行事業者数（累計）

年度	基準年度	実績年度												
			計画前期						計画後期					
	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
事業系ごみの民間収集移行事業者数（累計）	50	56	158	200	231	278	299							
目安値	50	100	150	200	250	300	350	400	450	500	550	600	650	700
実績と目安値の差	-	-44.0%	5.3%	0.0%	-7.6%	-7.3%	-14.6%							
目標値に対する進捗度	-	0.9%	16.6%	23.1%	27.8%	35.1%	38.3%							
評価	-	△	○	○	○	○	△							
評価点	-	1	3	3	3	3	1							

（事業者）

事業系ごみの民間収集移行事業者数（累計）



《評価・分析》 令和5年度は、21の事業者、年間排出量約66tが民間業者の収集へ移行しました。また、廃棄物管理責任者講習会を９月と２月にそれぞれ約１か月にわたりオンラインで開催しました。

基本目標：快適環境【成果】（1/4）

■基本条件

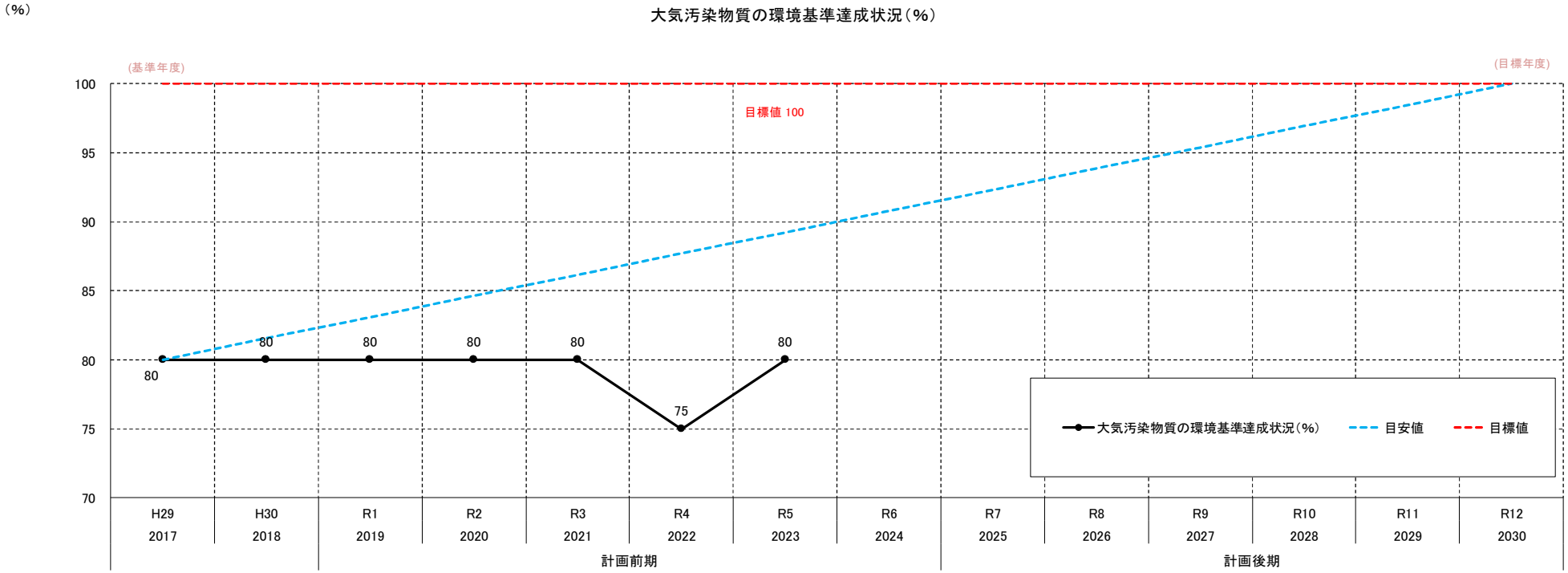
指標項目	
大気汚染物質の環境基準達成状況（%）	（%）

	基準	目標
年度	2017	2030
（%）	80	100

所管課	環境保全課公害対策G
出典	

■大気汚染物質の環境基準達成状況（%）

年度	基準年度	実績年度												
			計画前期						計画後期					
	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
大気汚染物質の環境基準達成状況（%）	80	80	80	80	80	75	80							
目安値	80	81.5	83.1	84.6	86.2	87.7	89.2	90.8	92.3	93.8	95.4	96.9	98.5	100
実績と目安値の差	-	-1.9%	-3.7%	-5.5%	-7.1%	-14.5%	-10.3%							
目標値に対する進捗度	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	-25.0%	0.0%							
評価	-	○	○	○	○	△	△							
評価点	-	3	3	3	3	1	1							



《評価・分析》

大気環境は、平成 12 年度の東京都のディーゼル車規制以降少しずつ改善され、都内では光化学オキシダントを除いておおむね環境基準を達成しています。

基本目標：快適環境【成果】（2/4）

■基本条件

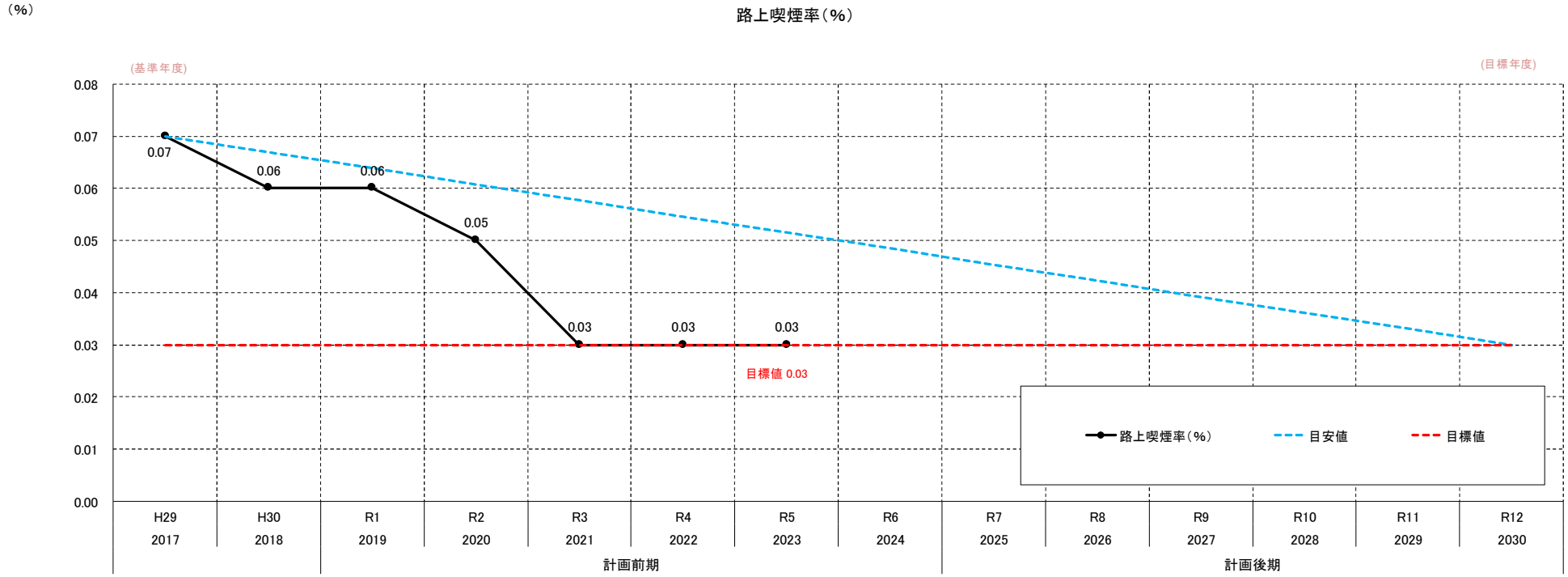
指標項目	
路上喫煙率（%）	（%）

	基準	目標
年度	2017	2030
（%）	0.07	0.03

所管課	環境保全課環境美化G
出典	

■路上喫煙率（%）

年度	基準年度	実績年度												
			計画前期						計画後期					
	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
路上喫煙率（%）	0.07	0.06	0.06	0.05	0.03	0.03	0.03							
目安値	0.07	0.07	0.06	0.06	0.06	0.05	0.05	0.05	0.05	0.04	0.04	0.04	0.03	0.03
実績と目安値の差	-	10.3%	6.0%	17.7%	48.0%	45.1%	41.8%							
目標値に対する進捗度	-	25.0%	25.0%	50.0%	100.0%	100.0%	100.0%							
評価	-	◎	○	◎	◎	◎	◎							
評価点	-	5	3	5	5	5	5							



《評価・分析》 年々、路上喫煙率は低下してきていますが、公園禁煙化や東京都受動喫煙防止条例等の施行による屋内での喫煙の規制強化等に伴い、路上喫煙者の増加も懸念されています。

基本目標：快適環境【成果】（3/4）

■基本条件

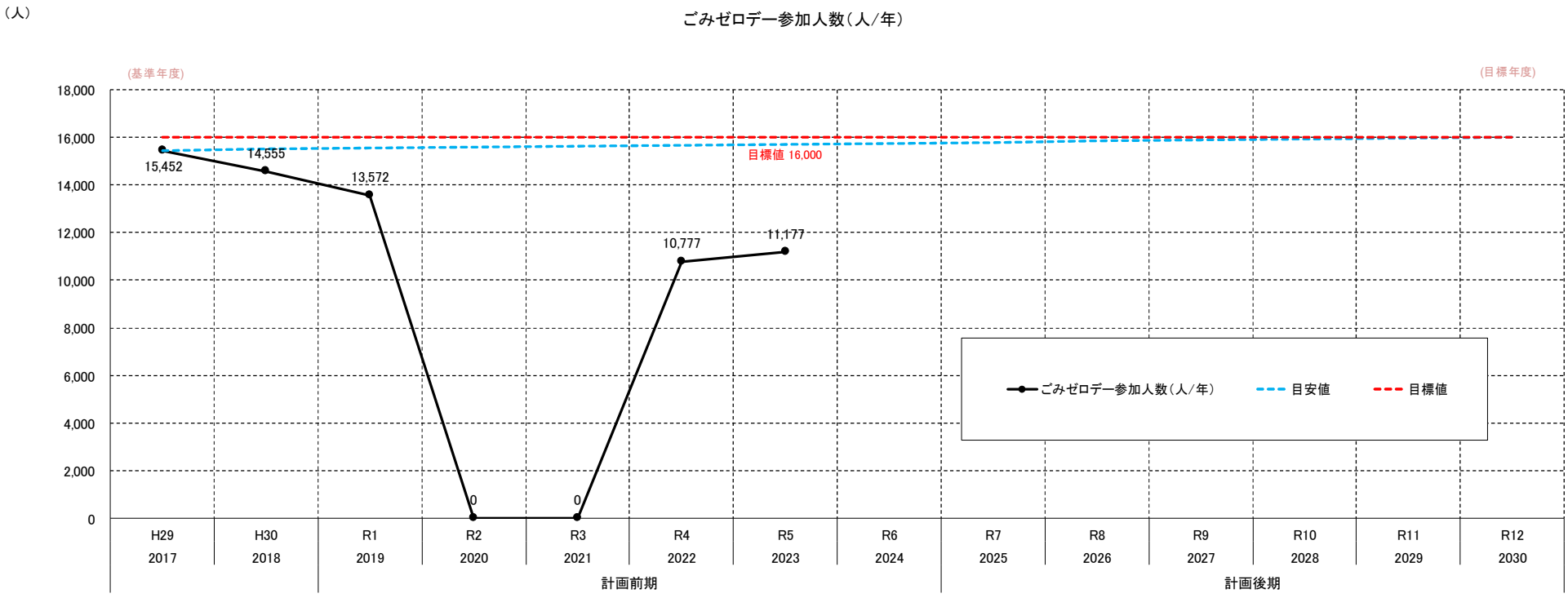
指標項目	
ごみゼロデー参加人数（人/年）	（人）

	基準	目標
年度	2017	2030
（人）	15,452	16,000

所管課	環境保全課環境美化G
出典	

■ごみゼロデー参加人数（人/年）

年度	基準年度	実績年度												
			計画前期						計画後期					
	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
ごみゼロデー参加人数（人/年）	15,452	14,555	13,572	0	0	10,777	11,177							
目安値	15,452	15,494	15,536	15,578	15,621	15,663	15,705	15,747	15,789	15,831	15,874	15,916	15,958	16,000
実績と目安値の差	-	-6.1%	-12.6%	-100.0%	-100.0%	-31.2%	-28.8%							
目標値に対する進捗度	-	-163.7%	-343.1%	-2819.7%	-2819.7%	-853.1%	-780.1%							
評価	-	○	△	△	△	△	△							
評価点	-	3	1	1	1	1	1							



《評価・分析》

毎年１万人を超える多くの方に参加していただいています。地域の恒例行事として参加してくださる方が多くなっています。

基本目標：快適環境【成果】（4/4）

■基本条件

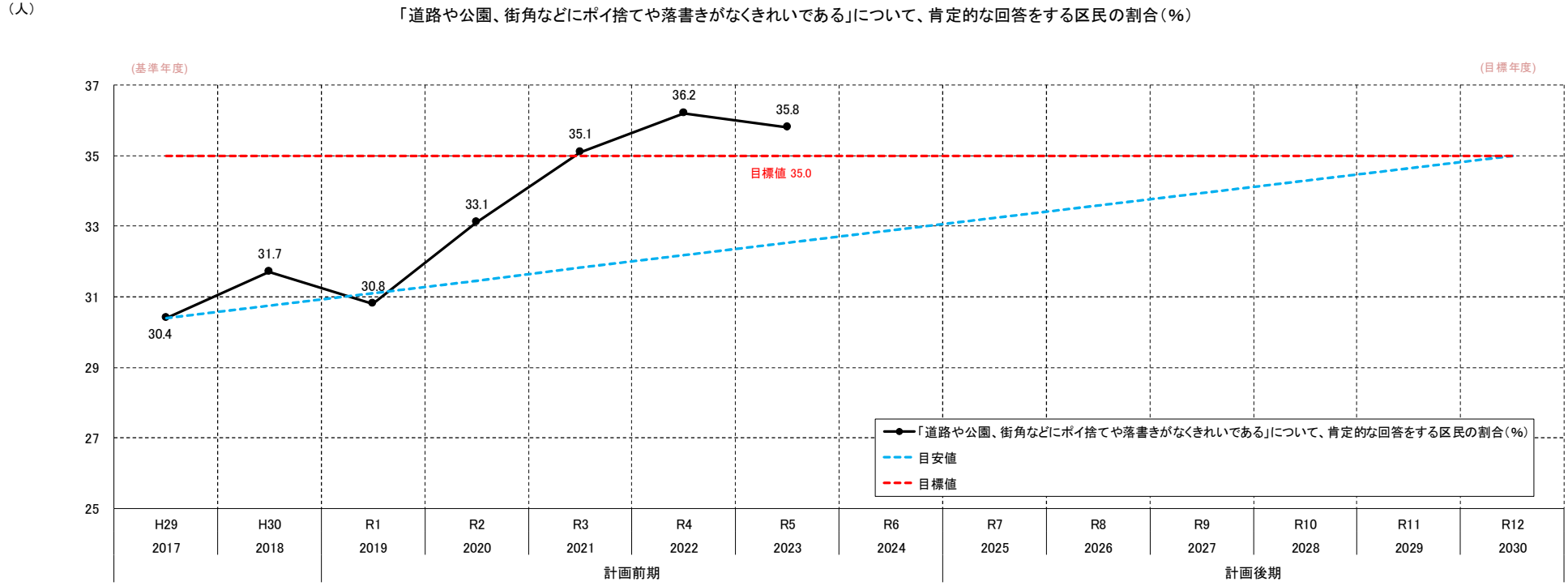
指標項目	
「道路や公園、街角などにポイ捨てや落書きがなくきれいである」について、肯定的な回答をする区民の割合（%）	（%）

	基準	目標
年度	2017	2030
（%）	30.4	35.0

所管課	環境保全課環境美化G
出典	

■「道路や公園、街角などにポイ捨てや落書きがなくきれいである」について、肯定的な回答をする区民の割合（%）

年度	基準年度	実績年度												
			計画前期						計画後期					
	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
「道路や公園、街角などにポイ捨てや落書きがなくきれいである」について、肯定的な回答をする区民の割合（%）	30.4	31.7	30.8	33.1	35.1	36.2	35.8							
目安値	30.4	30.8	31.1	31.5	31.8	32.2	32.5	32.9	33.2	33.6	33.9	34.3	34.6	35.0
実績と目安値の差	-	3.1%	-1.0%	5.2%	10.3%	12.5%	10.1%							
目標値に対する進捗度	-	28.3%	8.7%	58.7%	102.2%	126.1%	117.4%							
評価	-	○	○	○	◎	◎	◎							
評価点	-	3	3	3	5	5	5							



《評価・分析》

「道路や公園、街角などにポイ捨てや落書きがなくきれいである」について、肯定的な回答をする区民の割合は、令和5年度の目安値を上回る結果となりました。

施策の方向	主に関連する SDGs の目標
Ⅳ-1 健康・快適な環境を保全する	

基本目標：快適環境【取組】（1/5）

■基本条件

指標項目	
環境調査に関する情報発信回数（回/年）	（回）

	基準	目標
年度	2017	2030
（回）	19	19

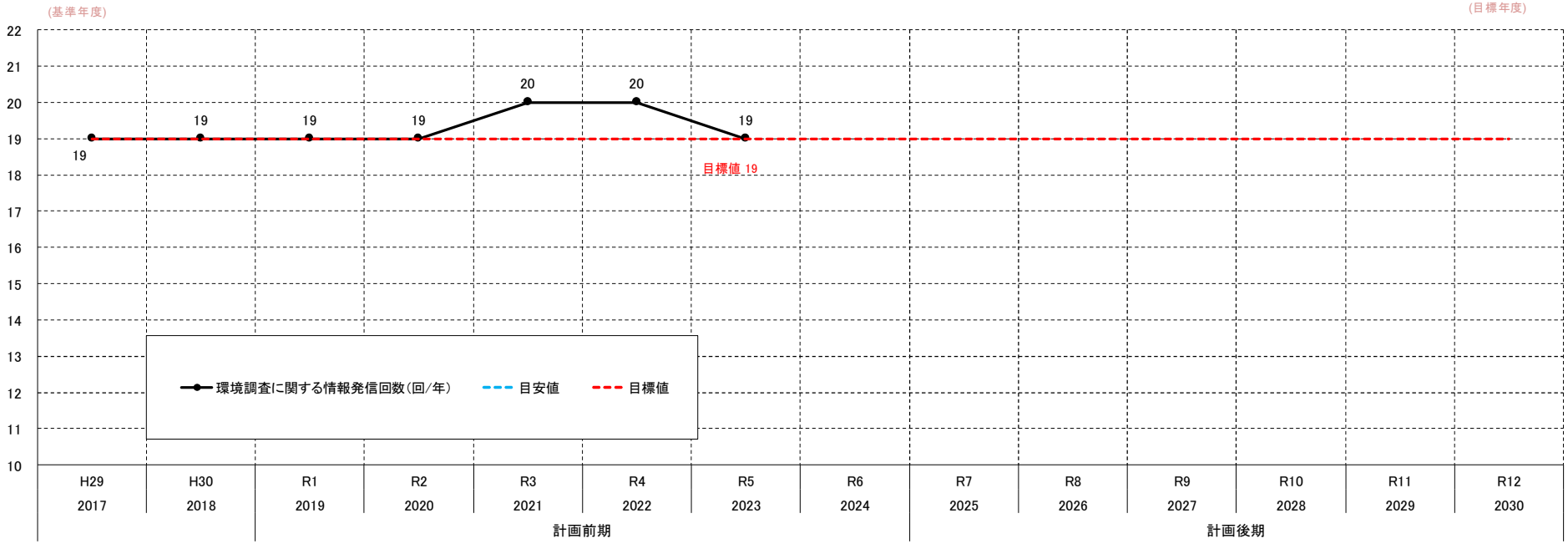
所管課	環境保全課公害対策G
出典	

■環境調査に関する情報発信回数（回/年）

年度	基準年度	実績年度												
			計画前期						計画後期					
	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
環境調査に関する情報発信回数（回/年）	19	19	19	19	20	20	19							
目安値	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19
実績と目安値の差	-	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%	5.3%	0.0%							
目標値に対する進捗度	-													
評価	-	○	○	○	○	○	○							
評価点	-	3	3	3	3	3	3							

（回）

環境調査に関する情報発信回数（回/年）



《評価・分析》

環境に関する調査結果は区民にとっての関心事項なので、今後も継続して情報発信していきます。

施策の方向	主に関連する SDGs の目標
Ⅳ-1 健康・快適な環境を保全する	

基本目標：快適環境【取組】（2/5）

■基本条件

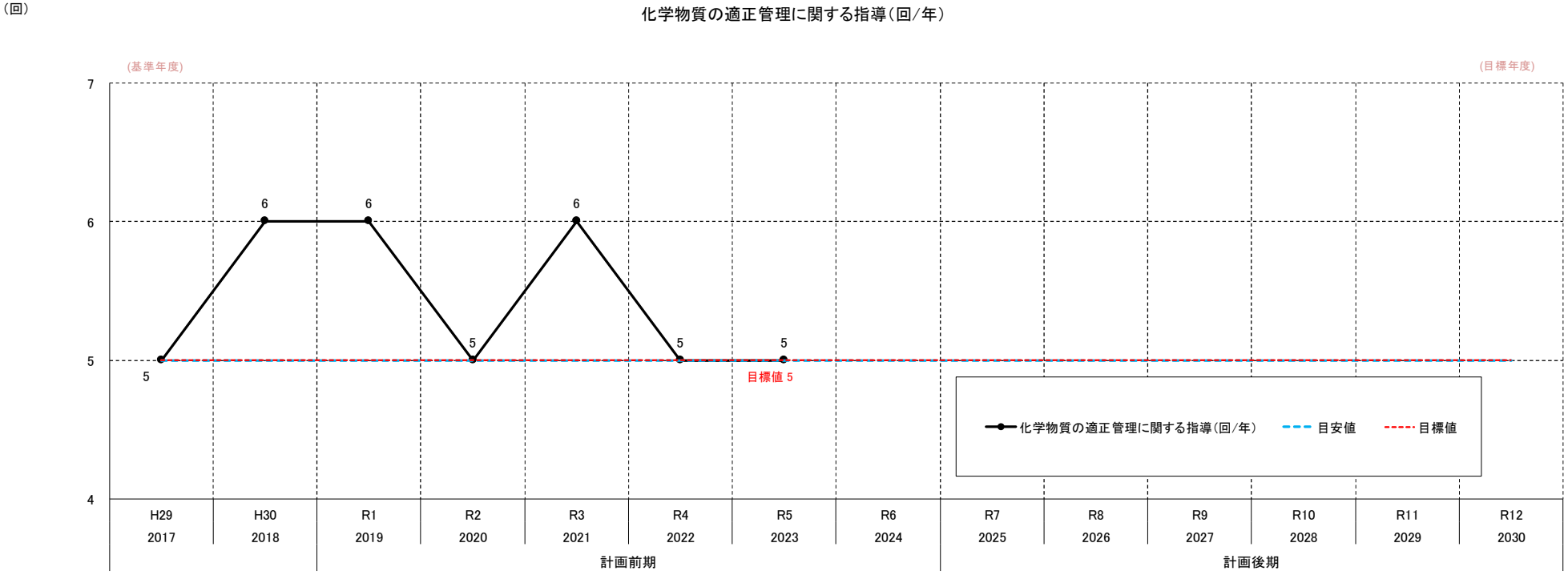
	指標項目	
*	化学物質の適正管理に関する指導（回/年）	（回）

	基準	目標
年度	2017	2030
（回）	5	5

所管課	環境保全課公害対策G
出典	

■化学物質の適正管理に関する指導（回/年）

年度	基準年度	実績年度												
			計画前期						計画後期					
	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
化学物質の適正管理に関する指導（回/年）	5	6	6	5	6	5	5							
目安値	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
実績と目安値の差	-	20.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%							
目標値に対する進捗度	-													
評価	-	◎	◎	○	◎	○	○							
評価点	-	5	5	3	5	3	3							



《評価・分析》 工場等から報告を受けている VOC の環境への排出量は、以前と比較すると減少していますが、前述のとおり光化学オキシダントは環境基準を達成していません。なお、都内では、一般家庭やオフィスからの VOC 排出量は、約 19%と推計されています。

施策の方向	主に関連する SDGs の目標
Ⅳ-2 美しいまちづくりを推進する	

基本目標：快適環境【取組】（3/5）

■基本条件

指標項目	
＊ 路上喫煙・ポイ捨て防止キャンペーンの開催回数（回/年）	（回）

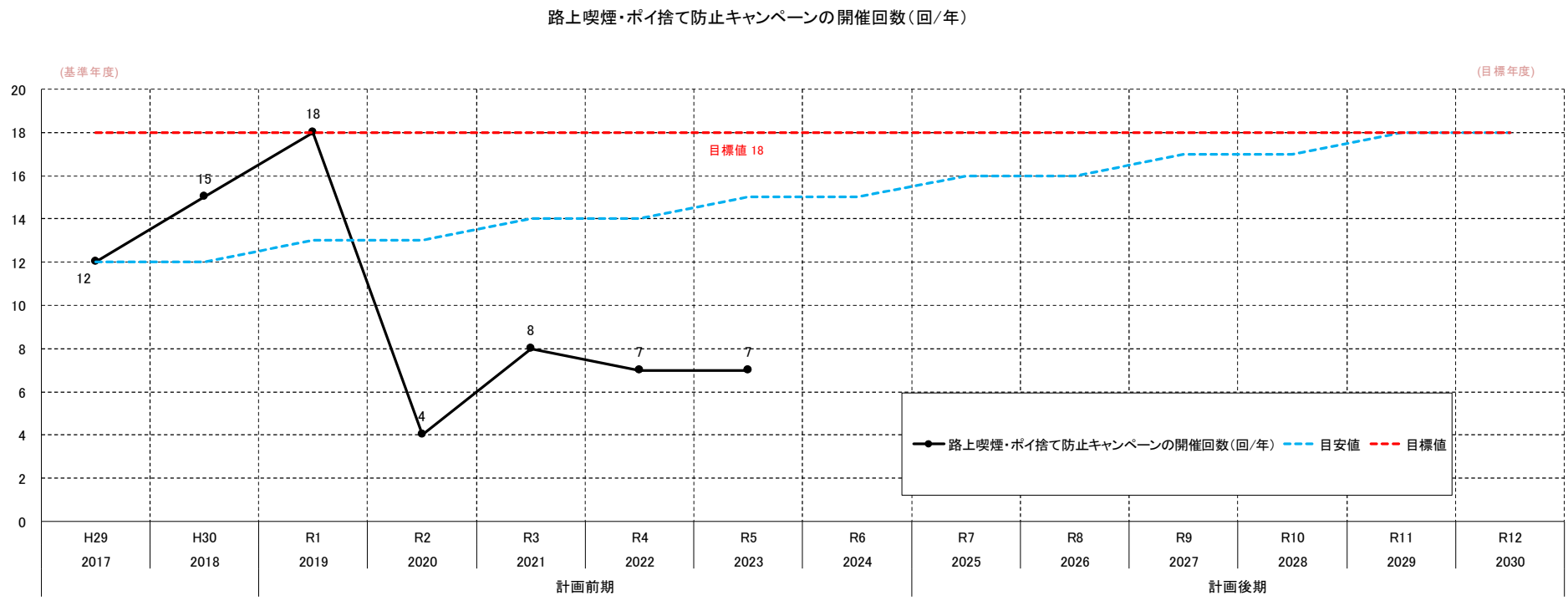
（R3より事業名を「ごみゼロウィーク」に変更）

	基準	目標
年度	2017	2030
（回）	12	18

所管課	環境保全課環境美化G
出典	

■路上喫煙・ポイ捨て防止キャンペーンの開催回数（回/年）

年度	基準年度	実績年度												
			計画前期						計画後期					
	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
路上喫煙・ポイ捨て防止キャンペーンの開催回数（回/年）	12	15	18	4	8	7	7							
目安値	12	12	13	13	14	14	15	15	16	16	17	17	18	18
実績と目安値の差	-	25.0%	38.5%	-69.2%	-42.9%	-50.0%	-53.3%							
目標値に対する進捗度	-	50.0%	100.0%	-133.3%	-66.7%	-83.3%	-83.3%							
評価	-	◎	◎	△	△	△	△							
評価点	-	5	5	1	1	1	1							



《評価・分析》

令和 5 年度は 7 回実施し、延べ 832 人の方にご参加いただきました。多くの区民、事業者の皆さまのご協力のもと、継続的にキャンペーンを実施しています。

施策の方向	主に関連する SDGs の目標
Ⅳ-2 美しいまちづくりを推進する	

基本目標：快適環境【取組】（4/5）

■基本条件

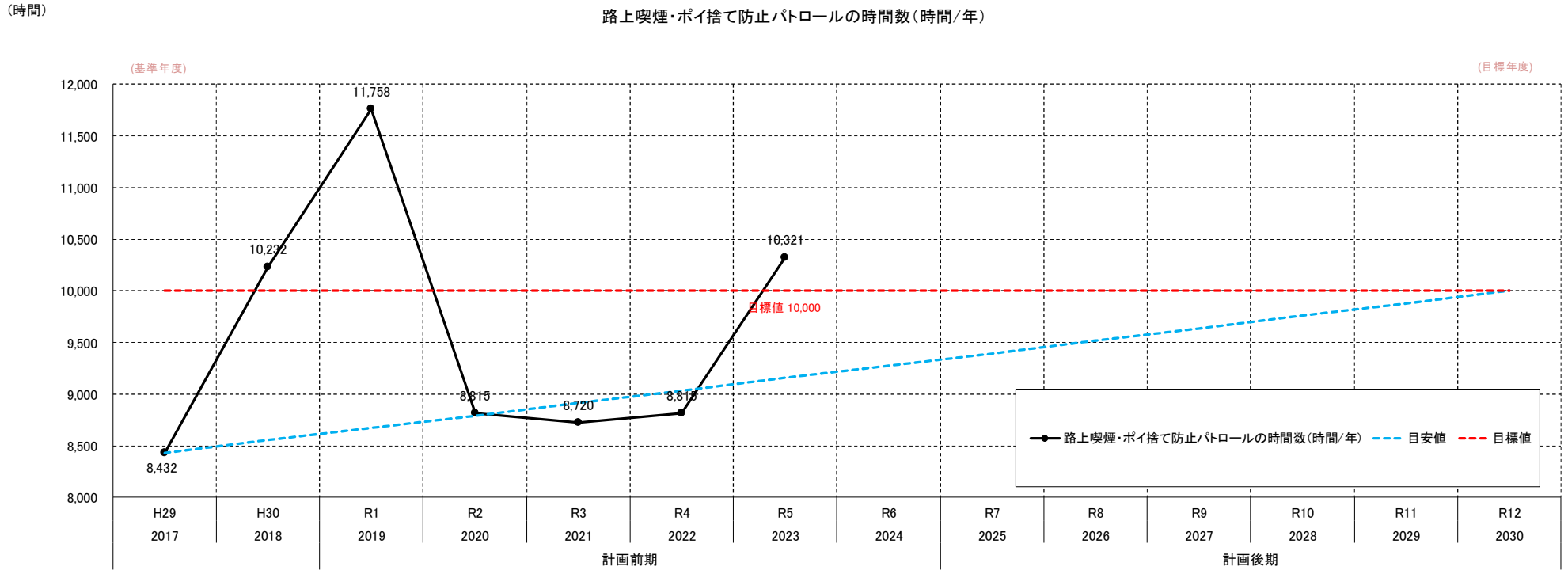
指標項目	
＊ 路上喫煙・ポイ捨て防止パトロールの時間数（時間/年）	（時間）

	基準	目標
年度	2017	2030
（時間）	8,432	10,000

所管課	環境保全課環境美化G
出典	

■路上喫煙・ポイ捨て防止パトロールの時間数（時間/年）

年度	基準年度	実績年度												
			計画前期						計画後期					
	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
路上喫煙・ポイ捨て防止パトロールの時間数（時間/年）	8,432	10,232	11,758	8,815	8,720	8,815	10,321							
目安値	8,432	8,553	8,673	8,794	8,914	9,035	9,156	9,276	9,397	9,518	9,638	9,759	9,879	10,000
実績と目安値の差	-	19.6%	35.6%	0.2%	-2.2%	-2.4%	12.7%							
目標値に対する進捗度	-	114.8%	212.1%	24.4%	18.4%	24.4%	120.5%							
評価	-	◎	◎	○	○	○	◎							
評価点	-	5	5	3	3	3	5							



《評価・分析》 令和 5 年度は、パトロールを年間で 10,321 時間、パトロールによる指導は 58,774 件行いました。公園禁煙化や東京都受動喫煙防止条例等の施行による屋内での喫煙の規制強化等に伴い、路上喫煙者の増加も懸念されることから、パトロールを強化し、路上喫煙・ポイ捨てを防止します。

施策の方向	主に関連する SDGs の目標
Ⅳ-2 美しいまちづくりを推進する	

基本目標：快適環境【取組】（5/5）

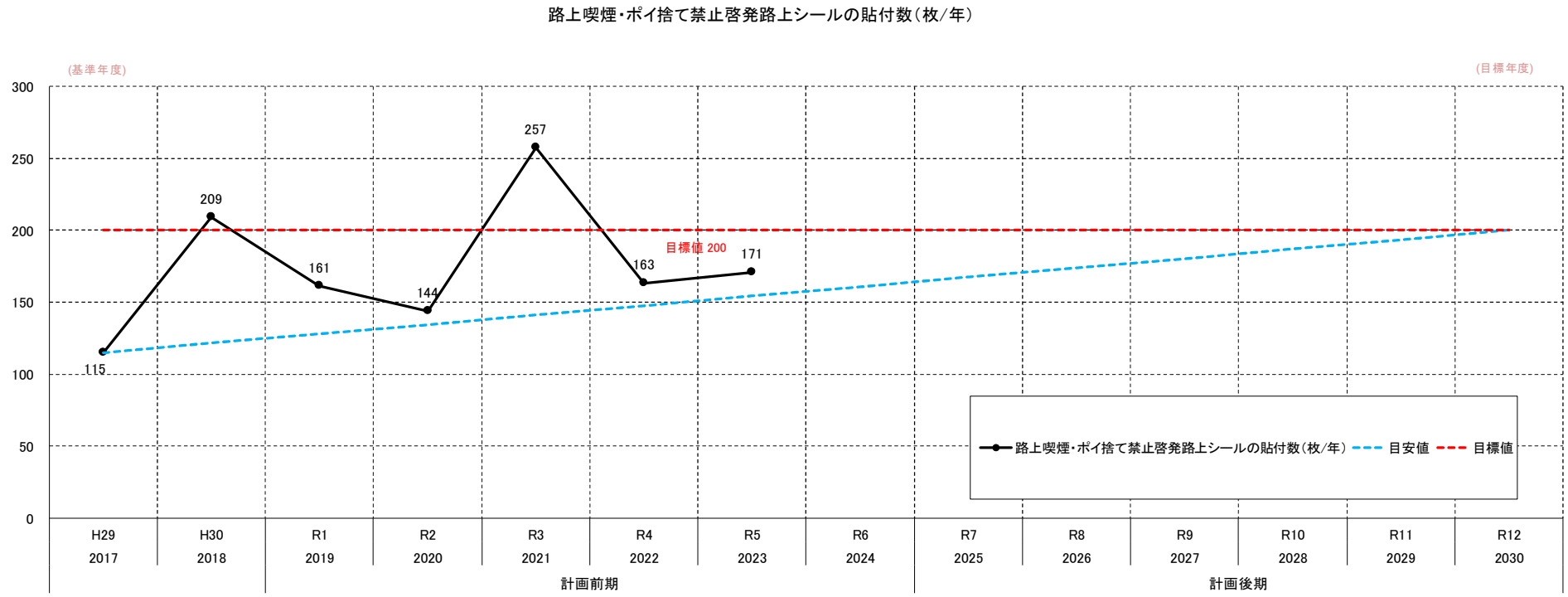
■基本条件

指標項目		基準	目標
	年度	2017	2030
路上喫煙・ポイ捨て禁止啓発路上シールの貼付数（枚/年）	（枚）	115	200

所管課	環境保全課環境美化G
出典	

■路上喫煙・ポイ捨て禁止啓発路上シールの貼付数（枚/年）

年度	基準年度	実績年度												
			計画前期						計画後期					
	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
路上喫煙・ポイ捨て禁止啓発路上シールの貼付数（枚/年）	115	209	161	144	257	163	171							
目安値	115	122	128	135	141	148	154	161	167	174	180	187	193	200
実績と目安値の差	-	72.0%	25.7%	7.0%	82.1%	10.4%	10.9%							
目標値に対する進捗度	-	110.6%	54.1%	34.1%	167.1%	56.5%	65.9%							
評価	-	◎	◎	○	◎	◎	◎							
評価点	-	5	5	3	5	5	5							



《評価・分析》 さまざまな方法で啓発を行い、豊島区内全域で路上喫煙・ポイ捨て禁止となっていることを周知してきました。そのことにより、路上喫煙率の減少や喫煙やポイ捨てへの意識の向上につながっていると考えられます。

基本目標：連携・協働【成果】（1/1）

■基本条件

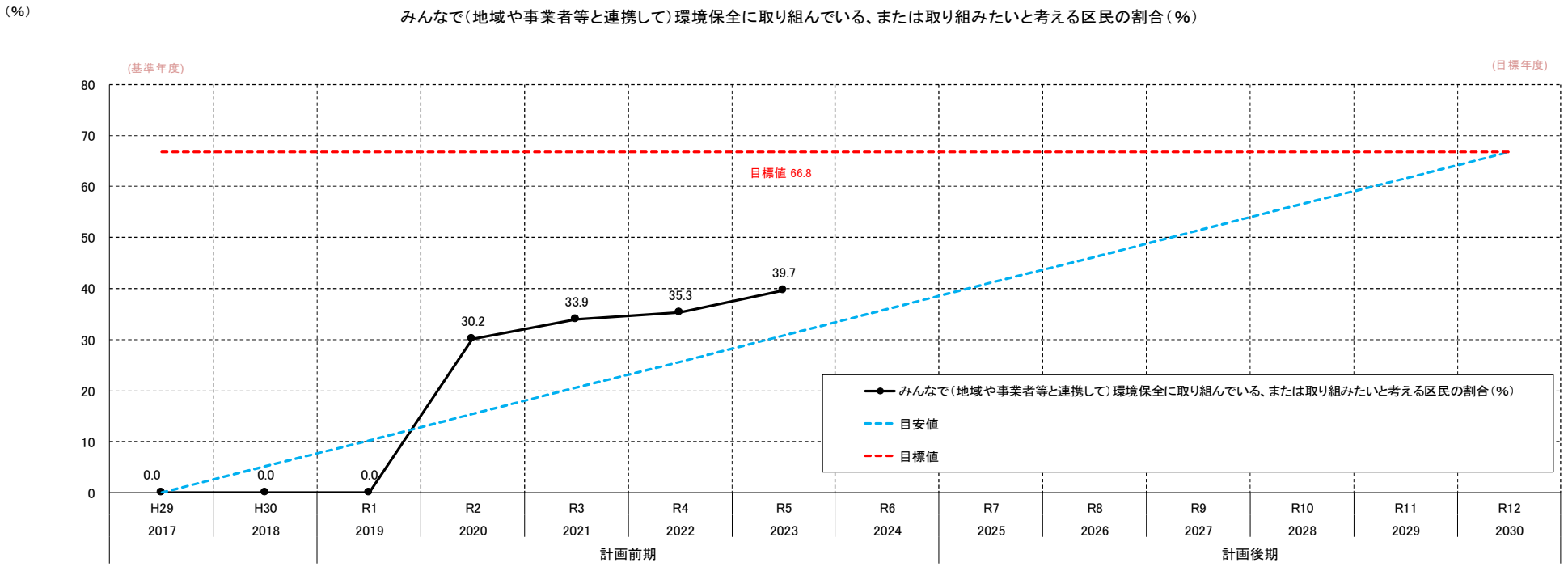
指標項目	
みんなで(地域や事業者等と連携して)環境保全に取り組んでいる、または取り組みたいと考える区民の割合(%)	(%)

	基準	目標
年度	2017	2030
(%)		66.8

所管課	環境政策課環境計画G
出典	区民意識調査

■みんなで(地域や事業者等と連携して)環境保全に取り組んでいる、または取り組みたいと考える区民の割合(%)

年度	基準年度	実績年度												
		計画前期							計画後期					
	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
みんなで(地域や事業者等と連携して)環境保全に取り組んでいる、または取り組みたいと考える区民の割合(%)	0.0	-	-	30.2	33.9	35.3	39.7							
目安値	0.0	5.1	10.3	15.4	20.6	25.7	30.8	36.0	41.1	46.2	51.4	56.5	61.7	66.8
実績と目安値の差	-	–	–	95.9%	64.9%	37.4%	28.8%							
目標値に対する進捗度	-	–	–	45.2%	50.7%	52.8%	59.4%							
評価	-	–	–	◎	◎	◎	◎							
評価点	-	–	–	5	5	5	5							



《評価・分析》 環境保全に取り組んでいる、もしくは今後取り組みたいかを聞くアンケートでは、現在参加しておらず、今後も参加するつもりはないと回答する方が 58.8.%でした。引き続き環境保全に取り組みたいと考える方が増えていくよう環境意識の啓発や講座などを行っていきます。

施策の方向	主に関連する SDGs の目標
連-1 環境教育を促進する	

基本目標：連携・協働【取組】（1/5）

■基本条件

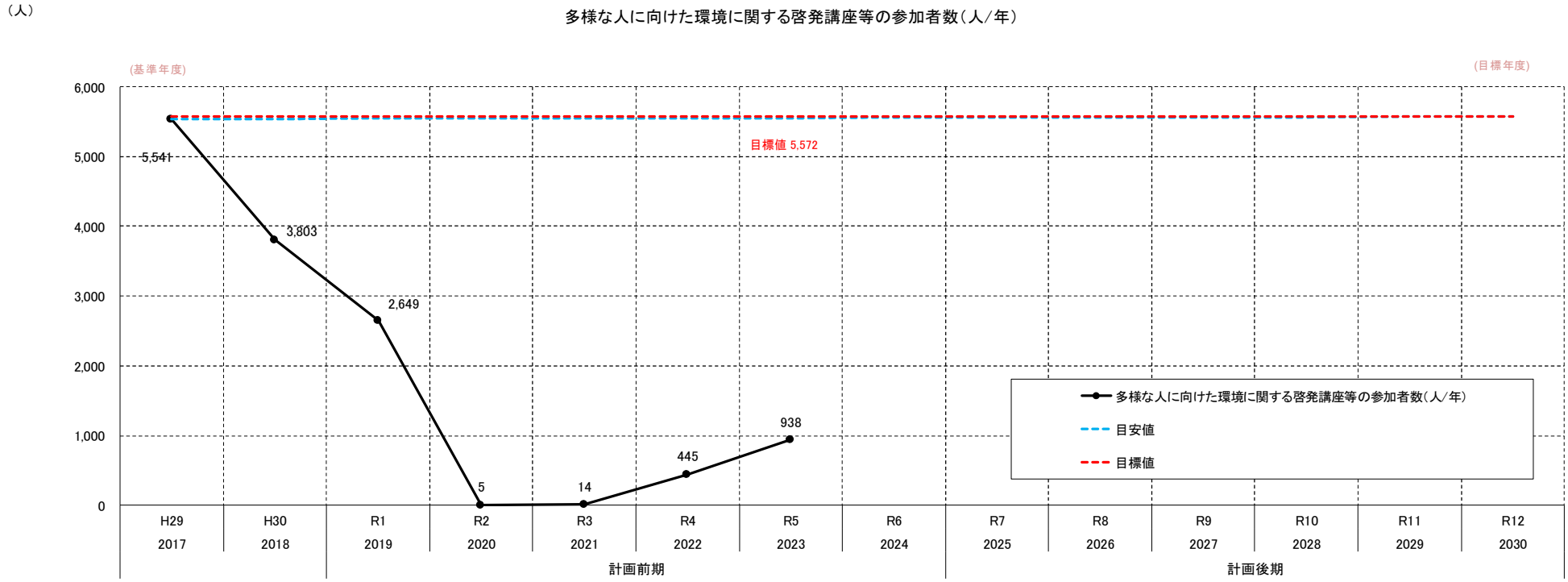
指標項目	
多様な人に向けた環境に関する啓発講座等の参加者数（人/年）	（人）

	基準	目標
年度	2017	2030
（人）	5,541	5,572

所管課	環境政策課環境計画G、環境政策課事業G、ごみ減量推進課
出典	再生可能エネルギー講座、クールチョイスイベント（西武）、エコミューゼを利用したイベント、出前講座、フードロス関係

■多様な人に向けた環境に関する啓発講座等の参加者数（人/年）

年度	基準年度	実績年度												
			計画前期						計画後期					
	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
多様な人に向けた環境に関する啓発講座等の参加者数（人/年）	5,541	3,803	2,649	5	14	445	938							
目安値	5,541	5,543	5,546	5,548	5,551	5,553	5,555	5,558	5,560	5,562	5,565	5,567	5,570	5,572
実績と目安値の差	-	-31.4%	-52.2%	-99.9%	-99.7%	-92.0%	-83.1%							
目標値に対する進捗度	-	-5606.5%	-9329.0%	-17858.1%	-17829.0%	-16438.7%	-14848.4%							
評価	-	△	△	△	△	△	△							
評価点	-	1	1	1	1	1	1							



《評価・分析》 多様な人に向けた環境に関する啓発講座等については、毎年3R の推進啓発をテーマとした出前講座や食品ロス削減の啓発講座、クール・チョイスのイベント等を開催しています。

施策の方向	主に関連する SDGs の目標
連-1 環境教育を促進する	

基本目標：連携・協働【取組】（2/5）

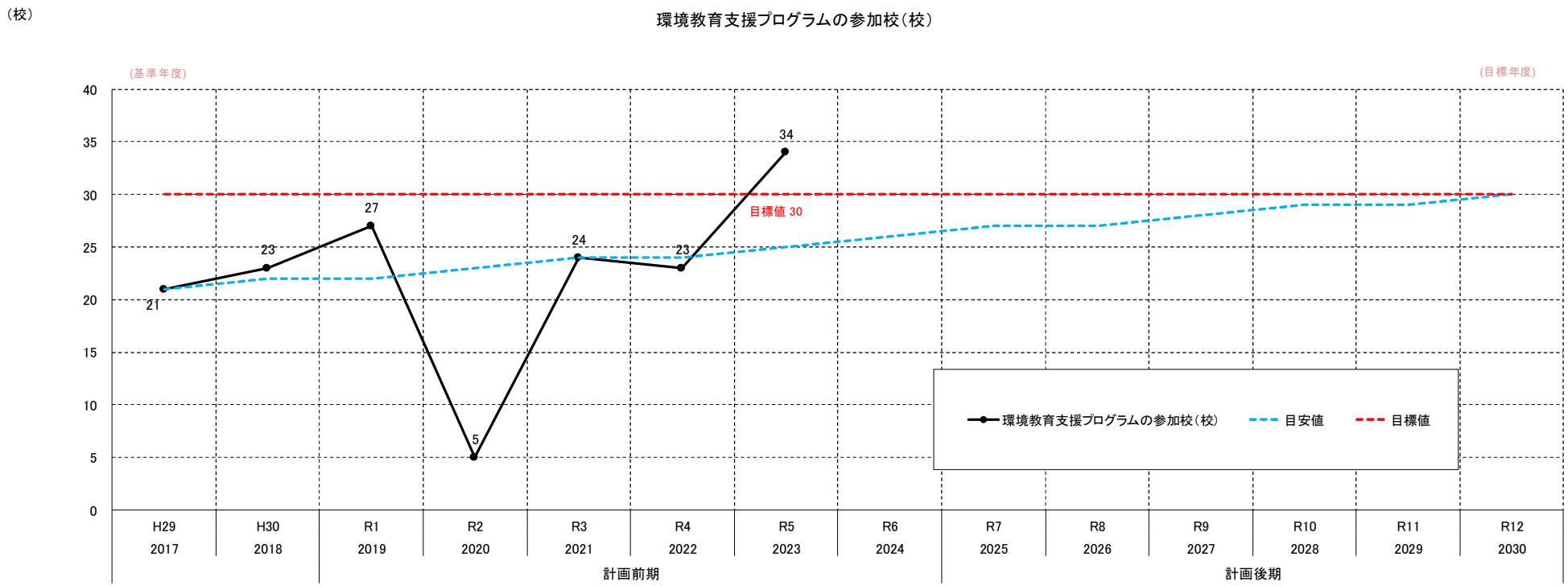
■基本条件

指標項目		基準	目標
✻ 環境教育支援プログラムの参加校（校）	（校）	年度 2017	2030
		（校） 21	30

所管課	環境政策課事業G
出典	

■環境教育支援プログラムの参加校（校）

年度	基準年度	実績年度												
			計画前期						計画後期					
	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
環境教育支援プログラムの参加校（校）	21	23	27	5	24	23	34							
目安値	21	22	22	23	24	24	25	26	27	27	28	29	29	30
実績と目安値の差	-	4.5%	22.7%	-78.3%	0.0%	-4.2%	36.0%							
目標値に対する進捗度	-	22.2%	66.7%	-177.8%	33.3%	22.2%	144.4%							
評価	-	○	◎	△	○	○	◎							
評価点	-	3	5	1	3	3	5							



《評価・分析》 環境教育支援は、学校の授業に組み込むことによって学校側が取り組みやすく効果的な方法です。学校における環境教育に対する具体的支援となっており、教員に対しての環境教育に関する情報提供の場としても生かされています。令和 5 年度からは民間企業等による出前授業を開始し、参加校が大幅に増えました。

施策の方向	主に関連する SDGs の目標
連-2 環境人材を育成し、活動の場を広げる	

基本目標：連携・協働【取組】（3/5）

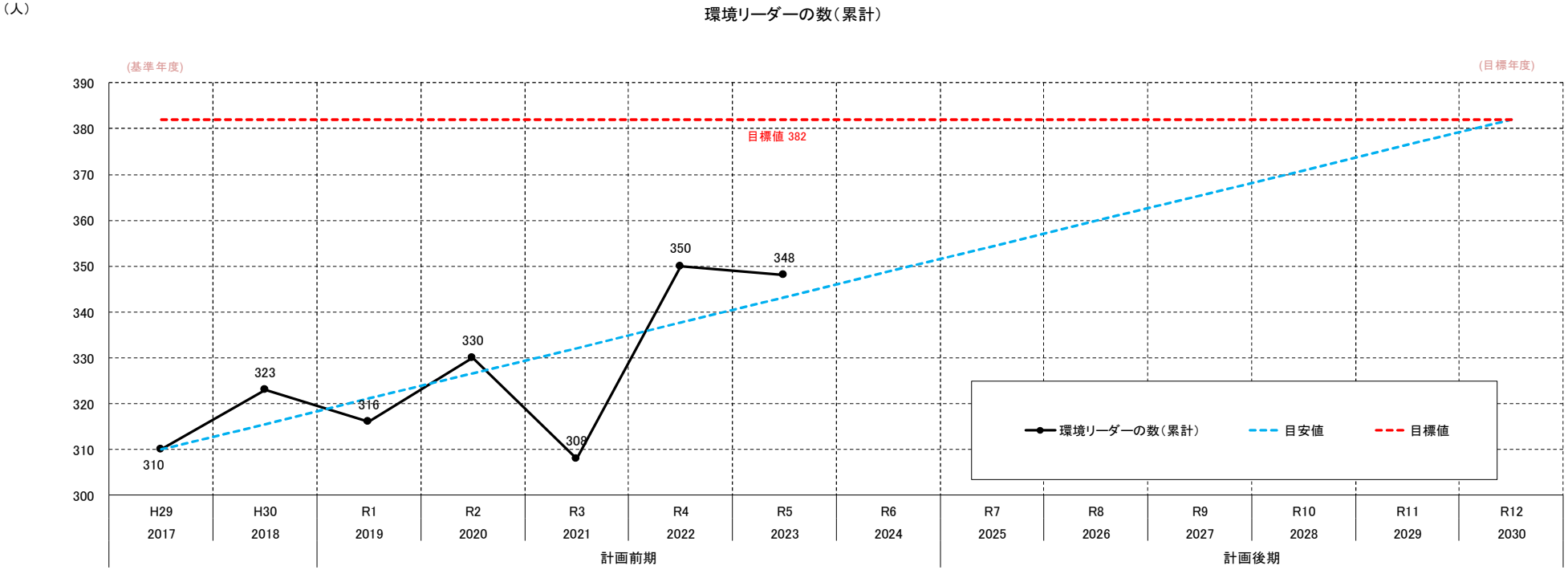
■基本条件

指標項目		基準	目標
＊ 環境リーダーの数（累計）	（人）	年度 2017	2030
		（人） 310	382

所管課	環境政策課事業G、ごみ減量推進課、環境保全課環境美化G
出典	ヤゴ救出リーダー、町会・清掃担当者、クリーンサポーター、さわやか街づくり、環境美化支援

■環境リーダーの数（累計）

年度	基準年度	実績年度												
			計画前期						計画後期					
	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
環境リーダーの数（累計）	310	323	316	330	308	350	348							
目安値	310	316	321	327	332	338	343	349	354	360	365	371	376	382
実績と目安値の差	-	2.4%	-1.6%	1.0%	-7.3%	3.6%	1.4%							
目標値に対する進捗度	-	18.1%	8.3%	27.8%	-2.8%	55.6%	52.8%							
評価	-	○	○	○	○	○	○							
評価点	-	3	3	3	3	3	3							



《評価・分析》

生きもの学習や清掃活動といった様々な環境分野における活動を率いることができる人材として、多くの方が地域の中で活躍しています。

施策の方向	主に関連する SDGs の目標
連-2 環境人材を育成し、活動の場を広げる	

基本目標：連携・協働【取組】（4/5）

■基本条件

指標項目	
＊ 家庭・事業所での優れた取組みに対する表彰数（表彰数/年）	（表彰数）

	基準	目標
年度	2017	2030
（表彰数）	44	44

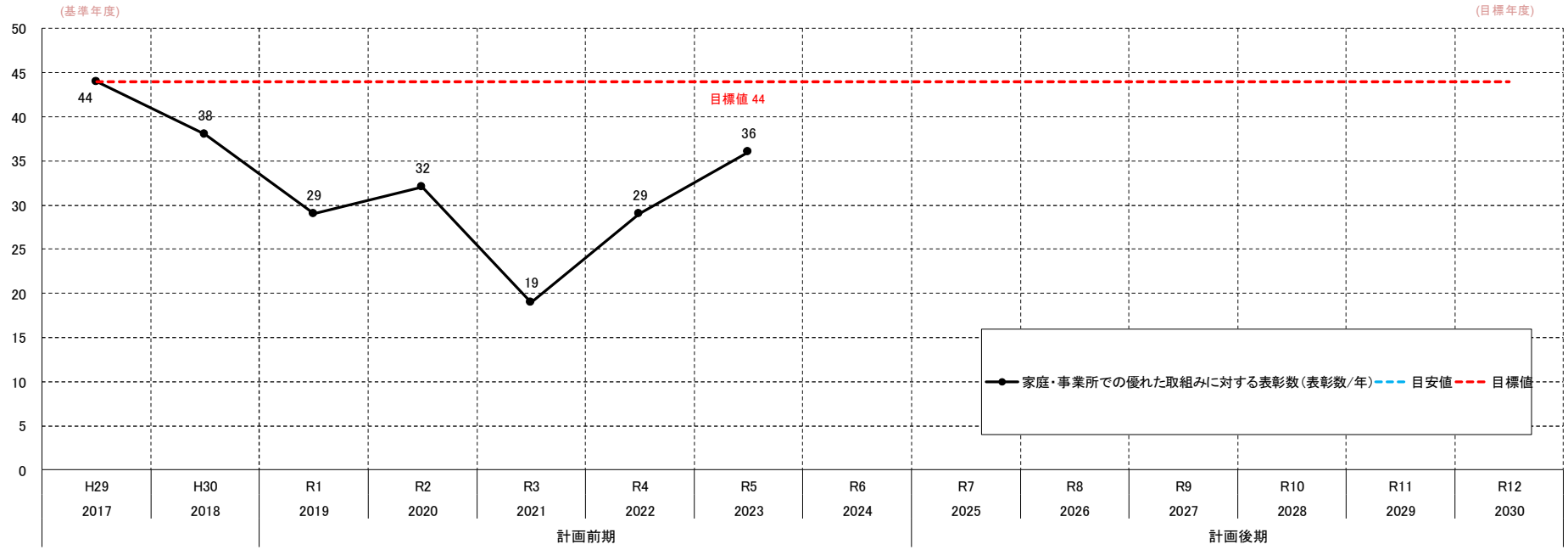
所管課	環境政策課事業G、ごみ減量推進課、環境保全課環境美化G
出典	地球温暖化防止、リサイクル表彰、さわやか顕彰

■家庭・事業所での優れた取組みに対する表彰数（表彰数/年）

年度	基準年度	実績年度												
			計画前期						計画後期					
	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
家庭・事業所での優れた取組みに対する表彰数（表彰数/年）	44	38	29	32	19	29	36							
目安値	44	44	44	44	44	44	44	44	44	44	44	44	44	44
実績と目安値の差	-	-13.6%	-34.1%	-27.3%	-56.8%	-34.1%	-18.2%							
目標値に対する進捗度	-													
評価	-	△	△	△	△	△	△							
評価点	-	1	1	1	1	1	1							

（表彰数）

家庭・事業所での優れた取組みに対する表彰数（表彰数/年）



《評価・分析》 令和 5 年度は環境美化活動と資源リサイクル運動の分野において 31 名・5 団体の方を表彰しました。毎年町会等から推薦されており、表彰制度について広く周知されています。

施策の方向	主に関連する SDGs の目標
連-3 連携・協働の仕組みをつくる	

基本目標：連携・協働【取組】（5/5）

■基本条件

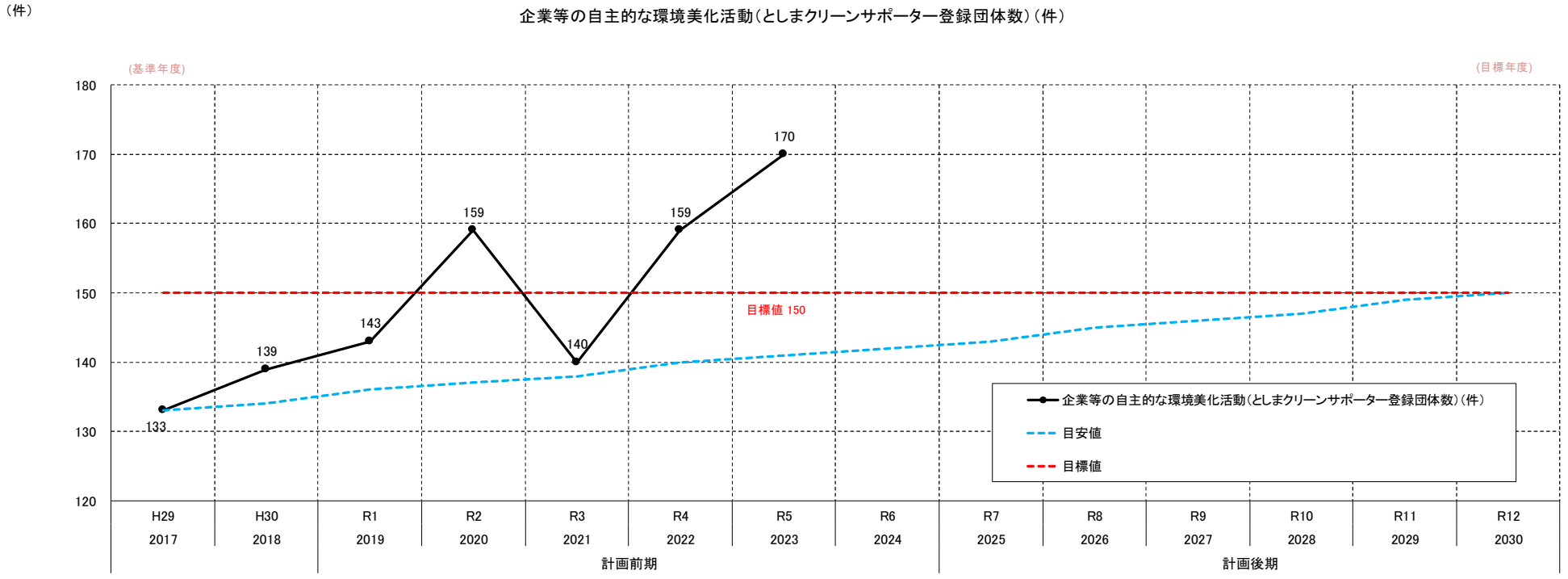
指標項目	
＊ 企業等の自主的な環境美化活動（としまクリーンサポーター登録団体数）（件）	（件）

	基準	目標
年度	2017	2030
（件）	133	150

所管課	環境保全課環境美化G
出典	

■企業等の自主的な環境美化活動（としまクリーンサポーター登録団体数）（件）

年度	基準年度	実績年度												
		計画前期							計画後期					
	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12
企業等の自主的な環境美化活動（としまクリーンサポーター登録団体数）（件）	133	139	143	159	140	159	170							
目安値	133	134	136	137	138	140	141	142	143	145	146	147	149	150
実績と目安値の差	-	3.7%	5.1%	16.1%	1.4%	13.6%	20.6%							
目標値に対する進捗度	-	35.3%	58.8%	152.9%	41.2%	152.9%	217.6%							
評価	-	○	○	◎	○	◎	◎							
評価点	-	3	3	5	3	5	5							



《評価・分析》

令和 5 年度は 11 件の新規登録がありました。社会貢献活動を始めたいと検討する企業・団体の方が登録し、区内の清掃を積極的に取り組んでいただいています。